

道路施設データベースシステム

台帳アプリケーション

操作説明書

目次

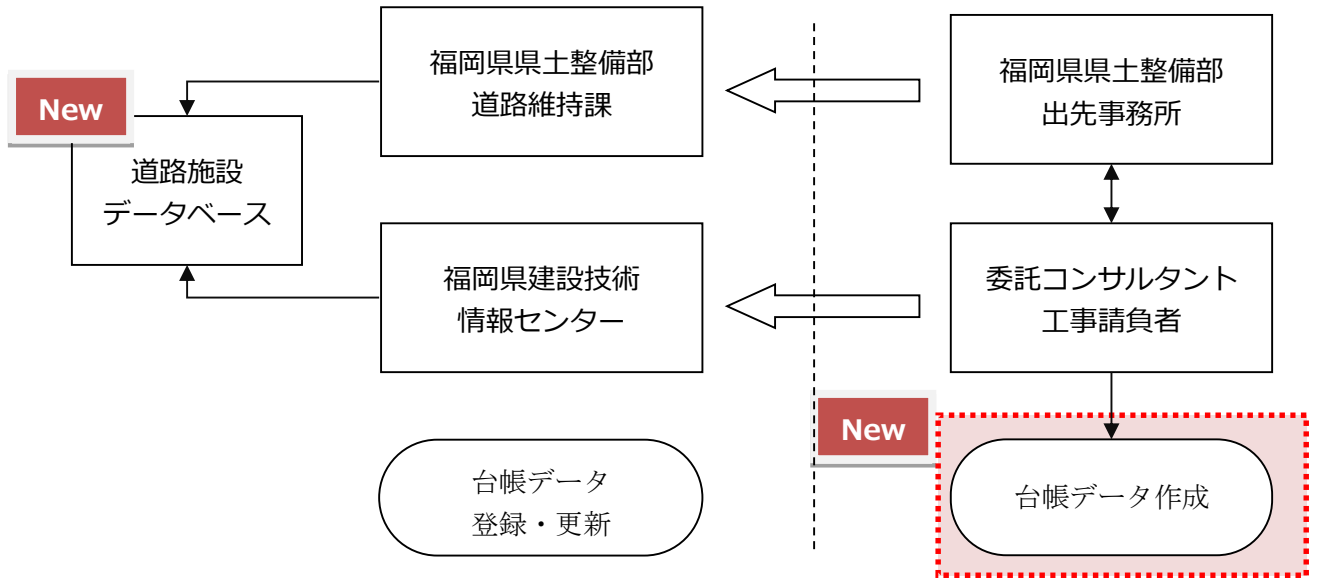
1.	変更概要	1
2.	台帳アプリケーション概要	4
2-1.	概要	4
3.	橋梁、トンネル、歩道橋	5
3-1.	概要	5
3-2.	新設工事、新設設計を行ったとき	5
1).	新規工事を作成する場合	5
2).	諸元を編集する場合	9
3-3.	点検・詳細調査を行ったとき	16
1).	点検結果を追加する	16
2).	点検結果を編集する	18
3).	調査結果を登録する	22
4).	諸元を編集する	24
3-4.	補修・補強工事、補修・補強設計を行ったとき	24
1).	施工を登録する	24
2).	施工詳細を入力する	25
3).	点検結果を編集する	27
4).	諸元を編集する	27
3-5.	帳票を出力するとき	28
1).	県様式帳票を出力する	28
2).	国様式帳票を出力する	30
3-6.	情報センター申請用データを作成するとき	32
1).	申請データを作成する	32
2).	台帳データ発注者確認書を出力する	34
4.	舗装	36
4-1.	概要	36
4-2.	新設工事、新設設計を行ったとき	36
1).	新規工事を作成する場合	36
2).	諸元、施工、点検データを編集する場合	40
4-3.	帳票を出力するとき	47
1).	県様式帳票を出力する	47
4-4.	情報センター申請用データを作成するとき	49

1).	申請データを作成する	49
2).	台帳データ発注者確認書を出力する	50
5.	カルバート、シェッド、道路附属物	52
<u>5-1.</u>	<u>概要</u>	<u>52</u>
<u>5-2.</u>	<u>新設工事、新設設計を行ったとき</u>	<u>52</u>
1).	新規工事を作成する場合	52
2).	諸元を編集する場合	56
<u>5-3.</u>	<u>点検・詳細調査を行ったとき</u>	<u>61</u>
1).	点検結果を追加する	61
2).	点検結果を編集する	62
3).	諸元を編集する	63
<u>5-4.</u>	<u>帳票を出力するとき</u>	<u>64</u>
1).	国様式帳票を出力する	64
<u>5-5.</u>	<u>県庁道路維持課申請用データを作成するとき</u>	<u>66</u>
1).	申請データを作成する	66

1. 変更概要

今回、台帳データ作成や登録業務の流れはそのままに、道路施設データベース（以後、**道路DB**）と点検データの入力機能が新しくなりました。

本書では、台帳データ作成時に使用するアプリケーション操作について説明いたします。



旧 変 更 前	今までの画面	今までの台帳入力（Excel 入力）
新 変 更 後	新しい画面	台帳アプリ（Windows）に入力します。

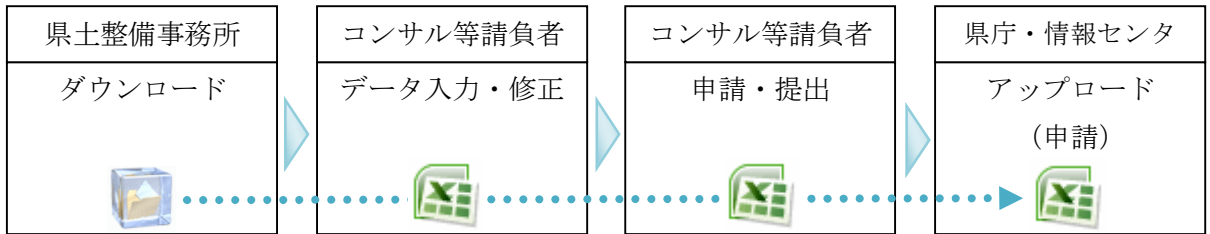
道路施設データベースシステム 台帳アプリケーション操作説明書

変更点について

今までの台帳データ作成はエクセルで以下の流れでした。

Windows 画面を用いた台帳アプリケーション（以後、**台帳アプリ**）への入力に変わります。

■ 変更前

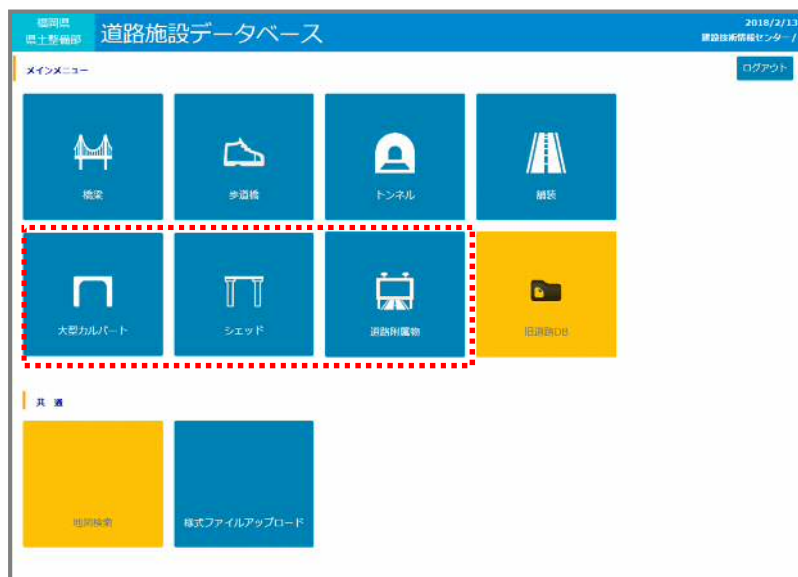


■ 変更後



また、道路施設データベースシステムで管理できる施設も以下のとおり増えています。

管理施設	旧・道路施設DB (台帳 Excel)	新・道路施設DB (台帳アプリ)
橋梁	○	○
歩道橋	○	○
トンネル	○	○
舗装	○	○
大型カルバート	—	○追加
シェッド	—	○追加
道路附属物	—	○追加



台帳アプリでは作業フェーズごとに必要な機能を提供いたします。

1) 新設工事、新設設計を行ったとき

諸元新規作成、諸元編集

2) 点検・詳細調査を行ったとき

点検登録、点検編集、調査登録、諸元編集

3) 補修・補強工事、補修・補強設計を行ったとき

施工登録、施工詳細、点検編集、諸元編集

4) 帳票を出力するとき

県様式帳票出力、国様式帳票出力

施設ごとの台帳アプリで出力できる様式は、以下のとおりです。

管理施設	出力様式	
	県様式	国様式
橋梁	○	○
歩道橋	○	○
トンネル	○	○
舗装	○	×
大型カルバート	×	○
シェッド	×	○
道路附属物	×	○

5) 情報センター申請用データを作成するとき

申請データ作成

管理施設	提出先	
	(公財) 福岡県 建設技術情報センター	福岡県 県土整備部 道路維持課 補修係
橋梁	○	×
歩道橋	○	×
トンネル	○	×
舗装	○	×
大型カルバート	×	○
シェッド	×	○
道路附属物	×	○








台帳様式については、次の基準・図書に対応しています。

- ・ 台帳整備要領 平成 23 年 12 月 (福岡県 県土整備部 道路維持課)

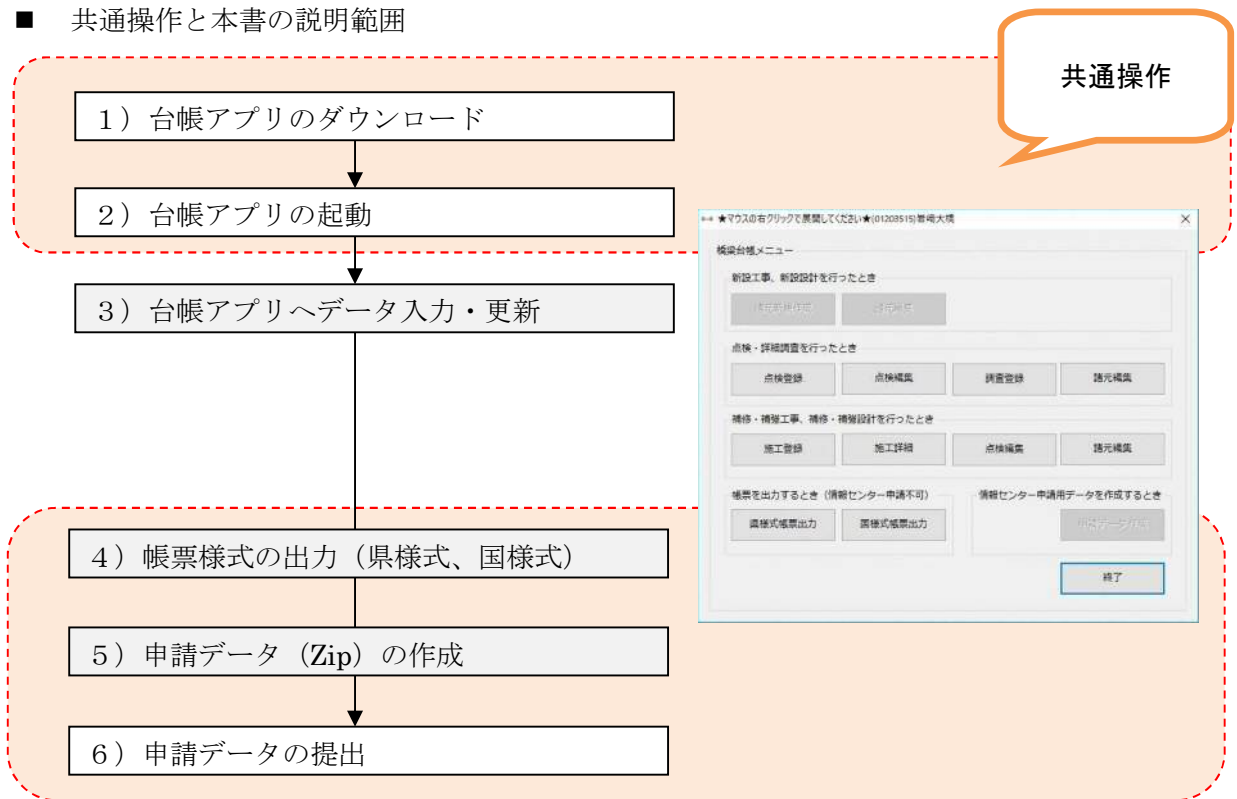
2. 台帳アプリケーション概要

2-1. 概要

台帳アプリは施設の種別ごとに存在し、道路 DB システム（Web サーバ）に置いています。まず始めに web システム画面から目的の施設データを保持した台帳アプリをダウンロードする必要があります。

施設名	橋梁	歩道橋	トンネル	舗装
アプリ アイコン	 DaichoApp _Bridge	 DaichoApp _FootBrid ge	 DaichoApp _Tunnel	 DaichoApp _Road
施設名	大型カルバート	シェッド	道路付属物	
アプリ アイコン	 DaichoApp _Culvert	 DaichoApp _Shed	 DaichoApp _Fuzoku	

■ 共通操作と本書の説明範囲



3. 橋梁、トンネル、歩道橋

3-1. 概要

橋梁、トンネル、歩道橋の台帳アプリは同じ機能を保持しています。

ここでは「橋梁」を例にして説明しますが、トンネル、歩道橋の台帳アプリを利用する方は、橋梁部分を置き変えて本章をご確認ください。

3-2. 新設工事、新設設計を行ったとき

1). 新規工事を作成する場合

① 新設の台帳アプリを入手する

道路 DB のメインメニュー画面で「橋梁」ボタンをクリックします。



「新設台帳アプリダウンロード」ボタンをクリックします。



② 台帳アプリを起動する

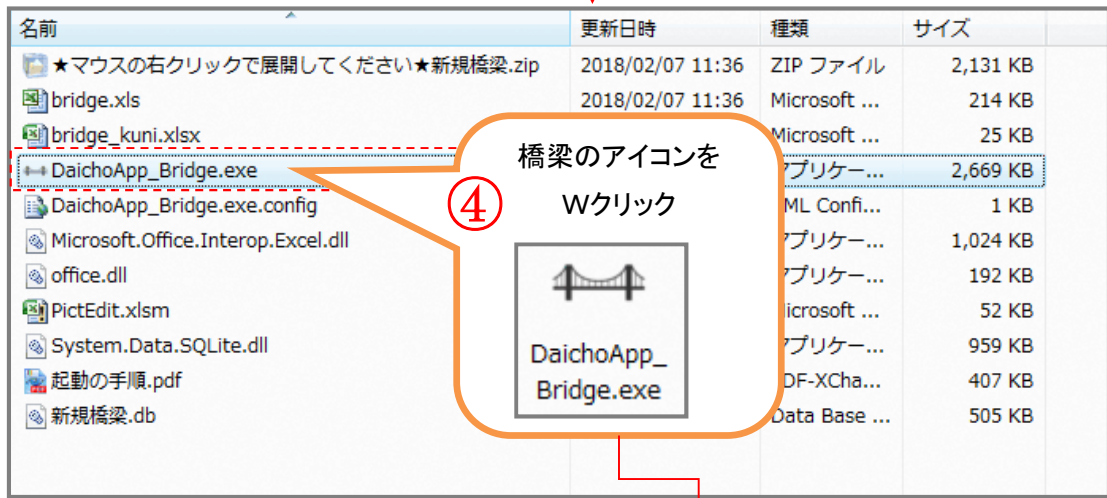
台帳アプリをダウンロードすると1つの圧縮ファイル(.zip)が転送されます。

「★マウスの右クリックで展開してください★新規橋梁.zip」を選択し
右クリック→「すべて展開」または「解凍」をクリックしてください。



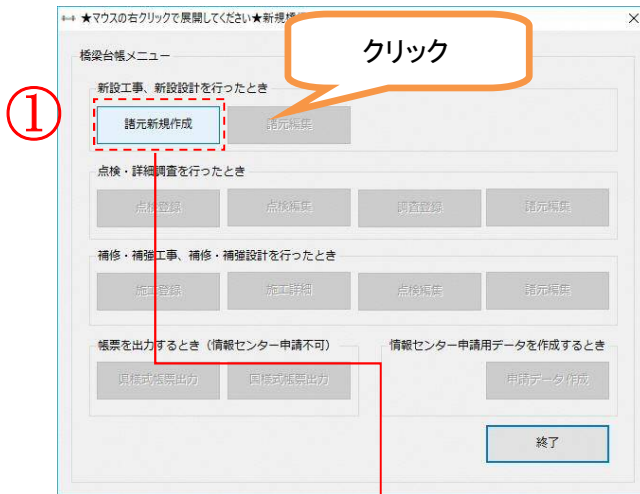
下図のファイルが展開されます。

次のファイルをダブルクリックしてください。台帳アプリが起動します。

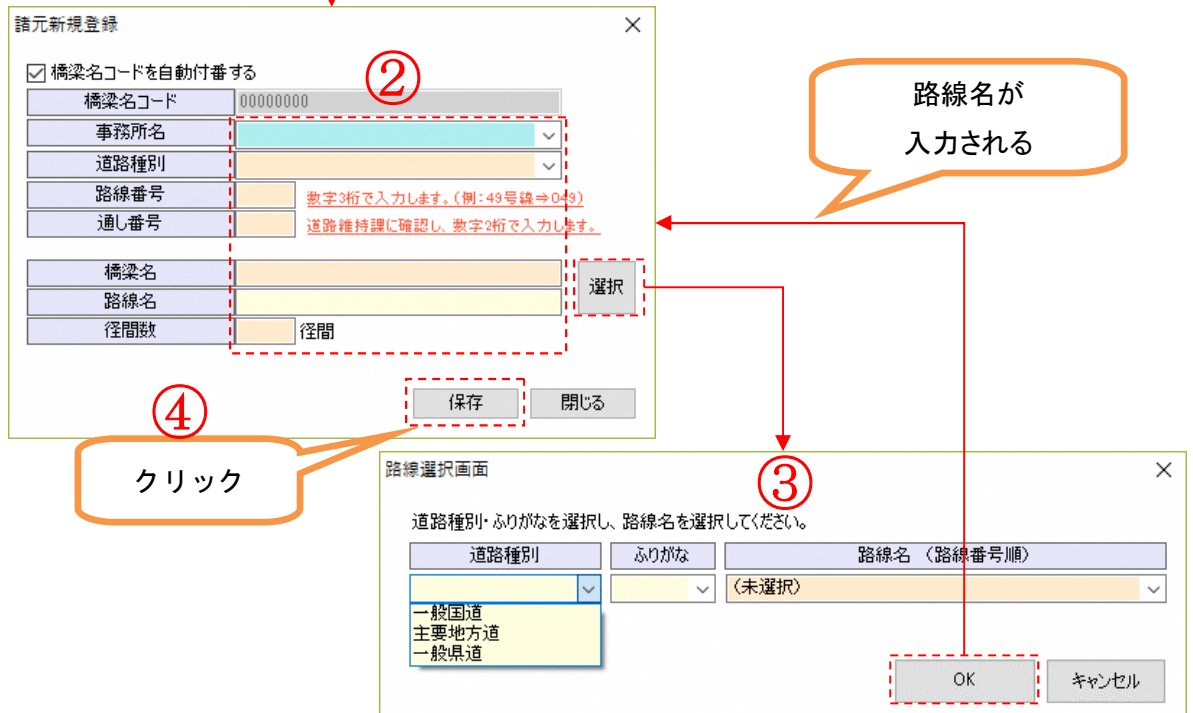


③ 新設設計の内容を入力する

「諸元新規作成」ボタンをクリックします。



諸元情報を入力し「保存」ボタンをクリックします。(橙色は必須入力です)



新設橋梁を作成すると、基本諸元を入力する画面になります。

詳細に入力する場合は「諸元編集」ボタンをクリックしてください。

橋梁台帳表示

基本諸元(様式1) 高欄・防護欄(様式1) 幅員(様式1) 下部工/上部工(様式1) 橋梁一般図(様式2) 現地写真(様式3)

【諸元】

諸元編集	
橋梁名コード	01360701
事務所名	福岡県土整備事務所
道路種別名	一般県道
路線番号	607
路線名	福岡環線
橋梁名	〇〇橋
フリガナ	
所在地	*
距離標	*
北緯	00° 00' 00"
東経	000° 00' 00"
橋長	* m
径間数	3
架設年次	*
供用開始年次	*
作成年月日	*
改訂年月日	*

【架橋状況】

架橋状況編集					
文差状況	名称	管理者	文差角	計画河川(鉄道道路/幅(m))	計画流量(建設院算出)
*	*	*	**	* m	*
*	*	*	**	* m	*

閉じる

編集画面へ

編集画面へ

一度作成すると
その橋梁の編集しか
できなくなります

「新規工事作成」と「点検1回分」まで
同時に登録できます。
諸元情報と点検結果を登録後
申請用データを作成し、提出ください。

Debug

橋梁台帳メニュー

新設工事、新設設計を行ったとき

諸元新規作成 諸元編集

点検・詳細調査を行ったとき

点検登録 点検編集

補修・補強工事、補修・補強設計を行ったとき

施工登録 施工詳細 点検編集 諸元編集

帳票を出力するとき (情報センター申請不可)

具様式帳票出力 国様式帳票出力

情報センター申請用データを作成するとき

申請データ作成

終了

2). 諸元を編集する場合

① 台帳アプリを入手する

道路 DB のメインメニュー画面で「橋梁」ボタンをクリックします。



諸元を変更したい橋梁の台帳データを検索・取得するため
検索条件を指定して「検索 → 一覧」ボタンをクリックします。

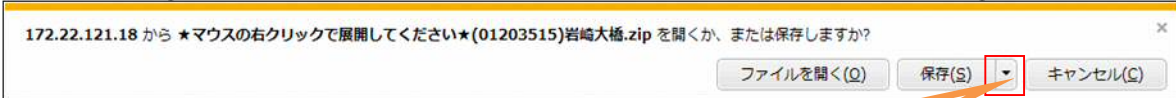


道路施設データベースシステム 台帳アプリケーション操作説明書

諸元を変更したい橋梁をクリックします。

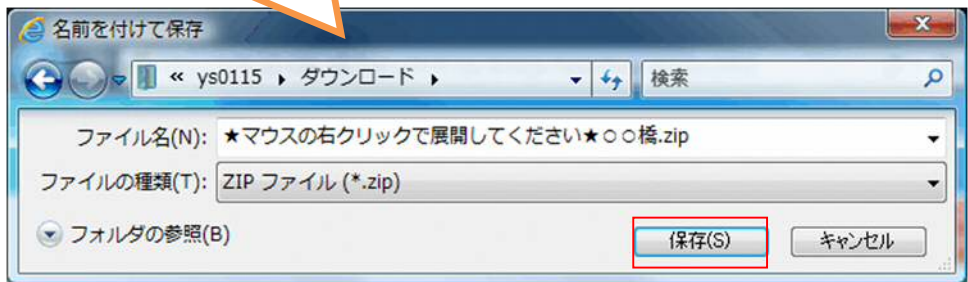


「台帳アプリダウンロード」ボタンをクリックします。



⑦ 任意フォルダに保存

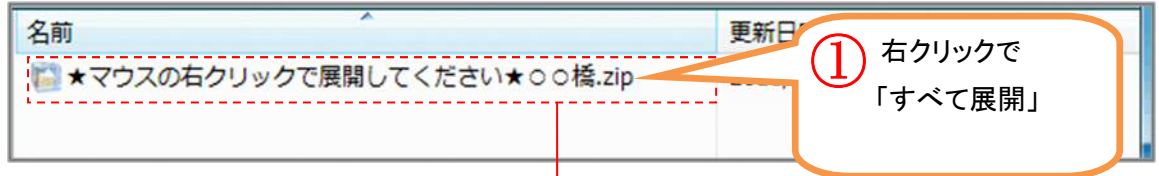
⑥ 名前を付けて保存



② 台帳アプリを起動する

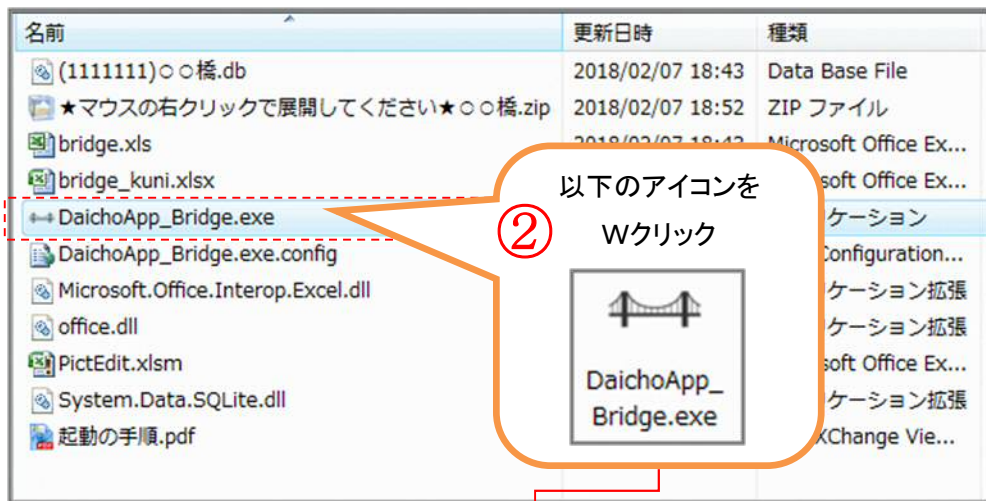
台帳アプリをダウンロードすると1つの圧縮ファイル(.zip)が転送されます。

「★マウスの右クリックで展開してください★○○橋.zip」を選択し
右クリック→「すべて展開」または「解凍」をクリックしてください。



下図のファイルが展開されます。

次のファイルをダブルクリックしてください。台帳アプリが起動します。

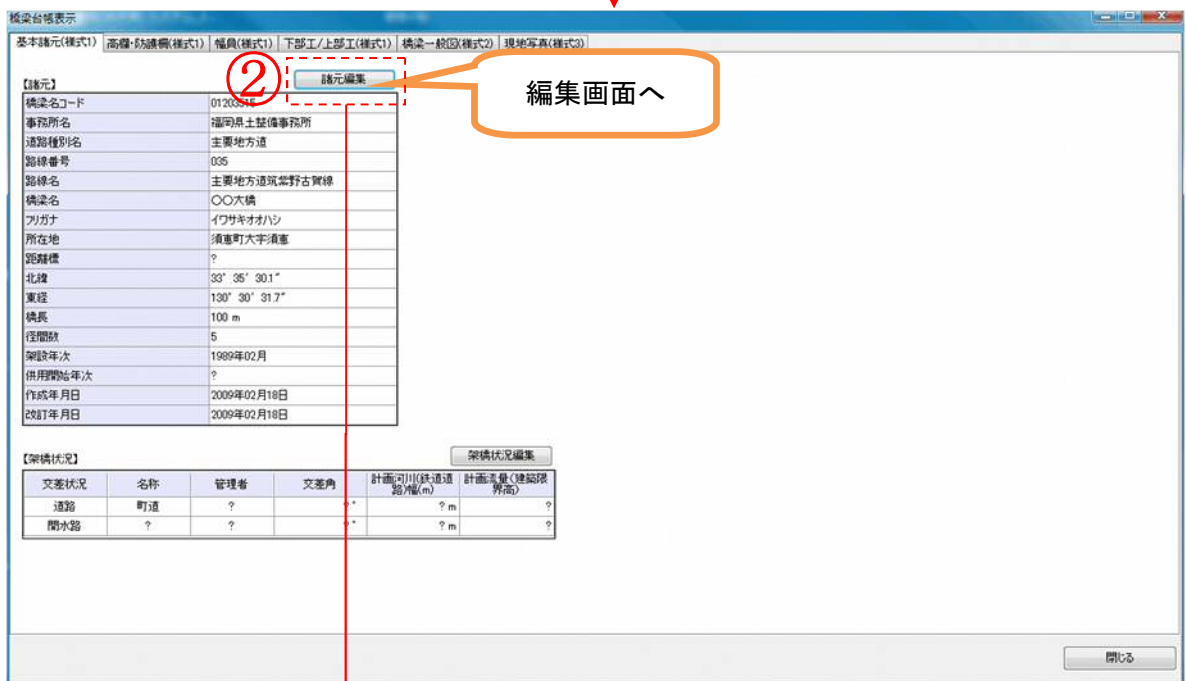


③ 諸元情報を編集する

メニュー画面の諸元編集ボタンを選択します。



諸元編集ボタンをクリックします。



次頁の編集画面へ

登録された諸元が表示されます。編集し「保存」ボタンをクリックしてください。

橋梁諸元編集

橋梁名コード	01203515	橋長(m)	100	作成年月日	2009/02/18
事務所	福岡県土整備事務所	径間数	5	改訂年月日	2009/02/18
橋梁名フリガナ	イワサキオオハシ	橋面積(m ²)	950	床版	材料 コンクリート系
橋梁名	岩崎大橋	平面形状	直橋(直角橋)	厚さ(cm)	?
橋梁区分	上下線一体 本線橋	斜角(°)	?	道路維持課のみ使用 現況 供用中	
橋梁種別	跨道橋 ③	最小半径(m)	∞		
橋の等級	1等橋	横断勾配(%)	?		
上部工分離・橋脚一体の別	上部工一体・橋脚一体構造	縦断勾配(%)	?		
歩車区分	車道+歩行者専用歩道	設計水平震度(kh)	?		
重要度区分	グループ1	設計活荷重	当初(TL) TL-20		
路線番号	35	変更(TL)	?		
路線名	主要地方道筑紫野古賀線	バス路線	指定なし		
距離標	13km+300	通学路	指定なし		
所在地	須恵町大字須恵	緊急輸送道路	2次		
北緯	33° 35' 30.1"	迂回路の有無	有		
東経	130° 30' 31.7"	側道橋の有無	無		
架設年次	1989/02	遮音壁の有無	有		
供用開始年	?	落下物防止柵の有無	無		
通行制限	荷重(kN)	床版防水工の有無	有		
	高さ(m)	点検施設の有無	有		
	幅(m)	踏掛版の有無	有		
適用方書	上部工	昭和55年 道路橋示方書	排水施設(箇所)	12	
	下部工	?			

保存 閉じる **④**

橋梁台帳表示

基本諸元(様式1) | 高欄・防護柵(様式) | 幅員(様式1) | 下部工/上部工(様式1) | 橋梁一般図(様式2) | 現地写真(様式3)

【諸元】 諸元編集

橋梁名コード	01203515
事務所名	福岡県土整備事務所
道路種別名	主要地方道
路線番号	005
路線名	主要地方道筑紫野古賀線
橋梁名	〇〇大橋
フリガナ	イワサキオオハシ
所在地	須恵町大字須恵
距離標	?
北緯	33° 35' 30.1"
東経	130° 30' 31.7"
橋長	100 m
径間数	5
架設年次	1989年02月
供用開始年次	?
作成年月日	2009年02月18日
改訂年月日	2009年02月18日

【架橋状況】 架橋状況編集

交差状況	名称	管理者	交差角(°)	計画河川(鉄道道路)幅(m)	計画流量(建築限界高)
道路	町道 ⑤	?	?	?	?
開水路	?	?	?	?	?

保存 閉じる **⑥**

タブを切り替えて基本諸元以外のデータも入力可能です。作業状況に応じて入力してください。

橋梁台帳表示

基本諸元(様式1) | 高欄・防護柵(様式1) | 幅員(様式1) | 下部工/上部工(様式1) | 橋梁一般図(様式2) | 現地写真(様式3)

【諸元】 諸元編集

橋梁名コード: 01360701

事務所名: 福岡県土整備事務所

■ 高欄・防護柵

①

高欄・防護柵

設置場所	高欄・防護柵の種類	材料	形式	高さ(m)	塗装面積(m ²)
歩道幅(左)	*	*	*	* m	* m ²
歩道境界(左)	*	*	*	* m	* m ²
車道幅(左)	車両内側防護柵	コンクリート	コクリート壁式	1 m	* m ²
中央分離帯	*	*	*	* m	* m ²
車道幅(右)	*	*	*	* m	* m ²
歩道境界(右)	*	*	*	* m	* m ²
歩道幅(右)	歩行者自転車用柵	コンクリート	コクリート壁式	1 m	* m ²

【全要素】

種別	寸法	素材	重量(kg/m)	管理者
*	*	*	*	*
*	*	*	*	*
*	*	*	*	*

【交通条件】

調査年度	2018年
交通量(台/日)	22616
大型車交通量(台/日)	5088
DD	対象外

【構造】

種別	車道	歩道
厚さ(cm)	?	?

【工事】(積出た)

上部工(百万円)	?
下部工(百万円)	?

【説明】

種別	*
要約(差)	*

■ 幅員

②

幅員(m)

項目	幅員(m)
全幅員	10.45 m
有効幅員	9.5 m
左側地盤幅	0.4 m
左側地盤高	0.2 m
左側歩道幅	0 m
左側路肩幅	0.5 m
左側車道幅	3.25 m
左側車線数	1 m
中央帯	0 m
分離帯	0 m
右側車線数	1 m
右側車道幅	3.25 m
右側路肩幅	0.5 m
右側歩道幅	2 m
右側地盤高	0.1 m
右側地盤幅	0.55 m

■ 下部工/上部工

下部工

橋台・橋脚	構造形式	使用材料	平均高(m) / フェンダー下面から	躯体表面積(m ²)	か付違(有/無)	基礎形式	基礎長(m)	支持基礎土質名	支持基礎N値	地盤種別	支承形式	支承条件
A1	逆T式橋台	コンクリート	? m	? m ²	無	直接基礎	? m	?	?	? 種	ゴム支承	?
P1	張出し式橋脚(角)	コンクリート	? m	? m ²	無	直接基礎	? m	?	?	? 種	ゴム支承	?
P2	張出し式橋脚(角)	コンクリート	? m	? m ²	無	直接基礎	? m	?	?	? 種	ゴム支承	?
P3	張出し式橋脚(角)	コンクリート	? m	? m ²	無	直接基礎	? m	?	?	? 種	ゴム支承	?
P4	張出し式橋脚(角)	コンクリート	? m	? m ²	無	直接基礎	? m	?	?	? 種	ゴム支承	?
A2	ラーメン橋台	コンクリート	? m	? m ²	無	直接基礎	? m	?	?	? 種	ゴム支承	?
			0 m	0 m ²			0 m		0	種		
			0 m	0 m ²			0 m		0	種		
			0 m	0 m ²			0 m		0	種		

上部工

区間	材料	桁形式	構造形式	径間長(m)	塗装面積(m ²)
A1 ~ A2	PC	単純桁	PCプレテンT桁	100 m	* m ²
~				0 m	* m ²
~				0 m	0 m ²
~				0 m	0 m ²
~				0 m	0 m ²
~				0 m	0 m ²

【業者名】

業者名	(株)安部工業所
上部工①	(株)安部工業所
上部工②	?
上部工③	?
上部工④	?
下部工①	?
下部工②	?
下部工③	?
下部工④	?
設計①	?
設計②	?
設計③	?

(各タブ画面の続き)

橋梁台帳表示

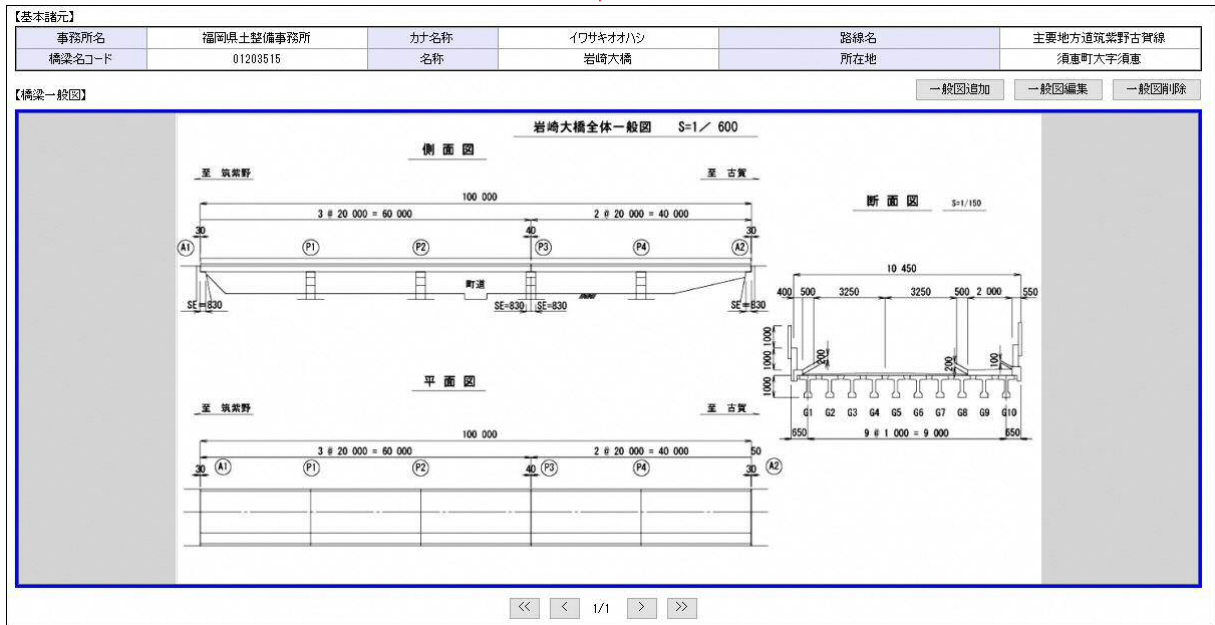
基本諸元(様式1) 高欄・防護柵(様式1) 幅員(様式1) 下部工/上部工(様式1) **橋梁一般図(様式2)** **現地写真(様式3)**

【諸元】 諸元編集

橋梁名コード	01360701
事務所名	福岡県土整備事務所

■ 橋梁一般図

④



■ 現地写真



⑤

3-3. 点検・詳細調査を行ったとき

1). 点検結果を追加する

① 点検施設の台帳アプリを入手する

目的の台帳アプリを取得する方法は

「3-2.2) 諸元を編集する場合 ①台帳アプリを入手する(p9)」を参照ください。

② 台帳アプリを起動する

台帳アプリを起動する方法は

「3-2.2) 諸元を編集する場合 ②台帳アプリを起動する (p11)」を参照ください。

③ 点検結果を登録する

諸元の登録後は、最新の点検結果を登録することが可能になります。

点検結果を追加する場合はメニュー「点検登録」ボタンをクリックしてください。

**補修補強設計時は
台帳アプリを使用しません。**
福岡県台帳整備要領
(平成 23 年 12 月版)
6 ページ参照。

点検種別	
点検年月日	初回定期点検(直営) 初回定期点検(委託)
点検業者名	定期点検(直営) 定期点検(委託) 対策実施時 その他点検

2018年2月						
日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

☐ 今日: 2018/02/13

次のメニュー画面になった場合

点検結果を登録している途中で複数の点検結果や施工情報を作成することはできません。

追加する場合は申請データを作成・提出し、道路施設 DB を更新した後になります。



2). 点検結果を編集する

① 点検施設の台帳アプリを入手する

「3-2.2) 諸元を編集する場合 ①台帳アプリを入手する(p9)」を参照ください。

② 台帳アプリを起動する

「3-2.2) 諸元を編集する場合 ②台帳アプリを起動する (p11)」を参照ください。

③ 点検結果を編集する

登録した点検結果を編集することができます。

台帳アプリを起動後「点検編集」ボタンをクリックしてください。



タブを切り替えて詳細な点検結果も入力や参照が可能です。作業状況に応じて利用してください。



■ 主要損傷写真

①



■ 点検結果記入票

径間番号 1

径間(下部工)名称

名称編集

点検結果編集

点検結果クリア

事務所名	福岡県土整備事務所	カネ名称	〇〇橋	路線名	福岡県東線																	
橋梁名コード	01360701	橋梁名称	〇〇橋	所在地	*																	
重要度		点検種別	初回定期点検(直営)	点検日	2018/02/13																	
部材区分	損傷種類	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	
		腐食	亀裂	本材のゆるみ・脱落	破断	ひびわれ・漏水・遺棄石灰	剥離・鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	PC定着部の異常	うき	路面の凹凸	支承の機能障害	伸縮装置の異常	沈下・移動・傾斜	変色・劣化・変形・欠損						
橋梁本体/主桁		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/横桁		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/縦桁		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/床版		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/付体構		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/横構		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/下部工起点側		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/下部工終点側		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/支承起点側		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/支承終点側		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/落橋防止システム		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/伸縮装置		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/高欄・防護欄		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/地盤		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/排水施設		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/舗装		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
附属物/遮音・投げ捨て防止施設		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
附属物/照明・標識・道路情報装置		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
添架物/添架物・点検施設		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
その他/その他(上記以外の施設)		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	

②

(各タブ画面の続き)

橋梁点検表示

※左のタブから作成して下さい

【橋梁諸元】

径間番号 1 径間(下部工)名称

■点検結果総括票

③

ページ数	1	対策編集																		
事務所名	福岡県土整備事務所			力ナ名称	〇〇橋			路線名	福岡県東線											
橋梁名コード	01360701			橋梁名称	〇〇橋			所在地	*											
重要度				点検種別	初回定期点検(直営)			点検日	2018/02/13											
径間番号	1				2				3											
	損傷程度の評価		対策		損傷程度の評価		対策		損傷程度の評価		対策		損傷程度の評価		対策		損傷程度の評価		対策	
	左:損傷種類	右:損傷程度	左:損傷種類	右:損傷程度	左:損傷種類	右:損傷程度	左:損傷種類	右:損傷程度	左:損傷種類	右:損傷程度	左:損傷種類	右:損傷程度	左:損傷種類	右:損傷程度	左:損傷種類	右:損傷程度	左:損傷種類	右:損傷程度	左:損傷種類	右:損傷程度
橋梁本体/主桁	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/横桁	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/縦桁	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/床版	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/対峙溝	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/橋溝	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/下部工	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/支承	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/落橋防止システム	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/伸縮装置	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/高欄・防護欄	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/地盤	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/排水施設	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
橋梁本体/舗装	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
附属物/遮音・投げ捨て防止施設	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
附属物/照明・標識・道路情報装置	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
添架物/添架物・点検施設	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
その他/その他(上記以外の施設)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*

【所見】 【その他】(周辺環境、その他気づいた事項) 所見:その他:対応編集

■点検履歴総括票

【橋梁諸元】

橋梁名コード	01360701	ブリガナ	〇〇橋
事務所名	福岡県土整備事務所	橋梁名	〇〇橋
路線番号	607	所在地	*
橋梁区分	その他	橋長(m)	-98 m
橋梁種別	*	径間数	3
重要度区分	*	全幅員(m)	-98 m
路線名	福岡県東線	有効幅員(m)	-98 m
適用示方書上部工	*	文書状況/名称	*/*
適用示方書下部工	*	文書状況/名称	*/*
構造形式上部工		架設年次	*
構造形式下部工			

【点検結果(橋梁毎の部材別判定)】 点検履歴総括表編集

点検日	2018/02/13								
点検種別	初回定期点検(直営)								
点検(業)者名	テンケン社								
点検部材	損傷程度の評価	対策	損傷程度の評価	対策	損傷程度の評価	対策	損傷程度の評価	対策	
橋梁本体/主桁	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/横桁	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/縦桁	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/床版	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/対峙溝	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/橋溝	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/下部工	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/支承	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/落橋防止システム	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/伸縮装置	*	*	*	*	*	*	*	*	
橋梁本体/高欄・防護欄	*	*	*	*	*	*	*	*	

④

(各タブ画面の続き)

橋梁点検表示

※左のタブから作成して下さい

[損傷図\(様式D\)](#)
[主要損傷写真\(様式E\)](#)
[点検結果記入票\(様式C\)](#)
[点検結果総括票\(径間毎の部材別判定\)\(様式B\)](#)
[点検履歴総括票\(様式A\)](#)
[点検表記録\(国様式\)](#)
[損傷状況\(国様式\)](#)

【橋梁諸元】

径間番号 1 径間(下部工)名称

■点検表記録 (国様式)

⑤

【橋梁諸元】 代替路等編集

橋梁名/方名	橋梁名	点検実施年月日	2018年02月13日
管理者名	福岡県土整備事務所	路下条件	路下条件
路線名	福岡線	代替路の有無	98
所在地	*	自専道 or 一般道	98
起点側	緯度	00° 00' 00"	緊急搬送道路
	経度	000° 00' 00"	

【点検基本情報】 点検責任者編集

点検者 テンゲン社 点検責任者

【部材点検結果】 部材点検結果編集

部材名	判定区分	実状の種類	写真番号	位置
上部構造/主桁				
上部構造/横桁				
上部構造/床版				
下部構造				
支承部				
その他				

【健全性診断】 健全性診断編集

判定区分	所見
------	----

【全景写真】 全景写真編集

架設年次	橋長	幅員
*	-98 m	-98 m

■損傷状況 (国様式)

⑥

【橋梁諸元】

橋梁名/方名	橋梁名	路線名	福岡線
	〇〇橋	管理者名	福岡県土整備事務所

【状況写真】

1/1

3). 調査結果を登録する

① 点検施設の台帳アプリを入手する

「3-2.2) 諸元を編集する場合 ①台帳アプリを入手する(p9)」を参照ください。

② 台帳アプリを起動する

「3-2.2) 諸元を編集する場合 ②台帳アプリを起動する (p11)」を参照ください。

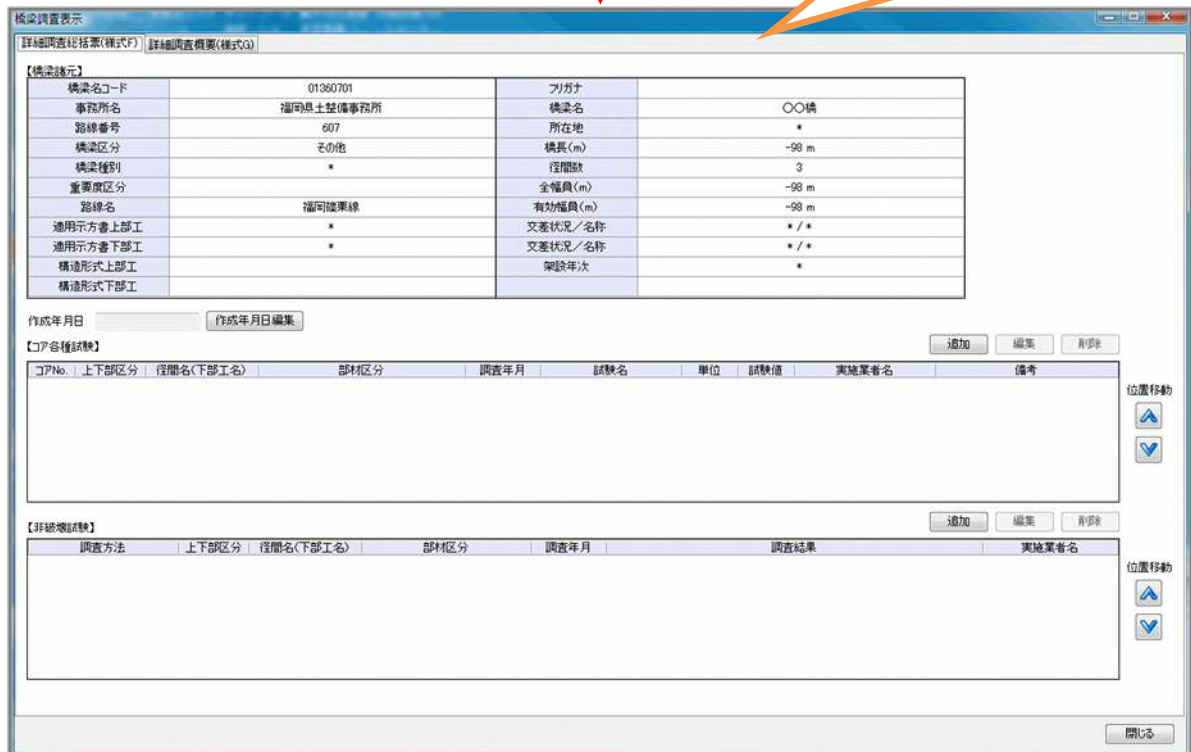
③ 調査結果を登録する

橋梁施設の調査情報を登録することができます。

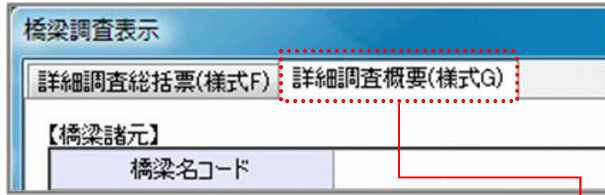
「点検編集」ボタンをクリックしてください。



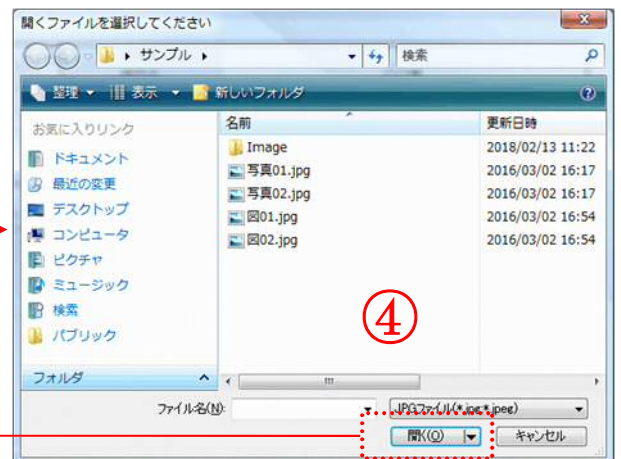
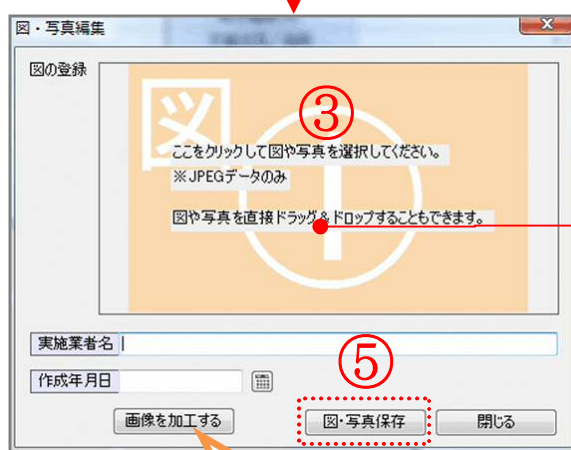
コア各試験
非破壊試験
の結果を追加可能



タブを切り替えて位置図も登録可能です。作業状況に応じて利用してください。



■ 詳細調査概要 (様式G)



Excel 起動後
画像加工可能

4). 諸元を編集する

諸元を編集する方法は、以下と同じです。

「3-2.2) 諸元を編集する場合 ③ 諸元情報を編集する (p12)」を参照ください。

3-4. 補修・補強工事、補修・補強設計を行ったとき

1). 施工を登録する

① 点検施設の台帳アプリを入手する

「3-2.2) 諸元を編集する場合 ① 台帳アプリを入手する(p9)」を参照ください。

② 台帳アプリを起動する

「3-2.2) 諸元を編集する場合 ② 台帳アプリを起動する (p11)」を参照ください。

③ 施工の内容を登録する

「施工登録」ボタンをクリックしてください。



補修・補強新規作成

対策実施時 対策実施時

作成年月日

施工業者名

保存 閉じる

補修補強対策情報
を新規作成

2). 施工詳細を入力する

① 点検施設の台帳アプリを入手する

「3-2.2)諸元を編集する場合 ①台帳アプリを入手する(p9)」を参照ください。

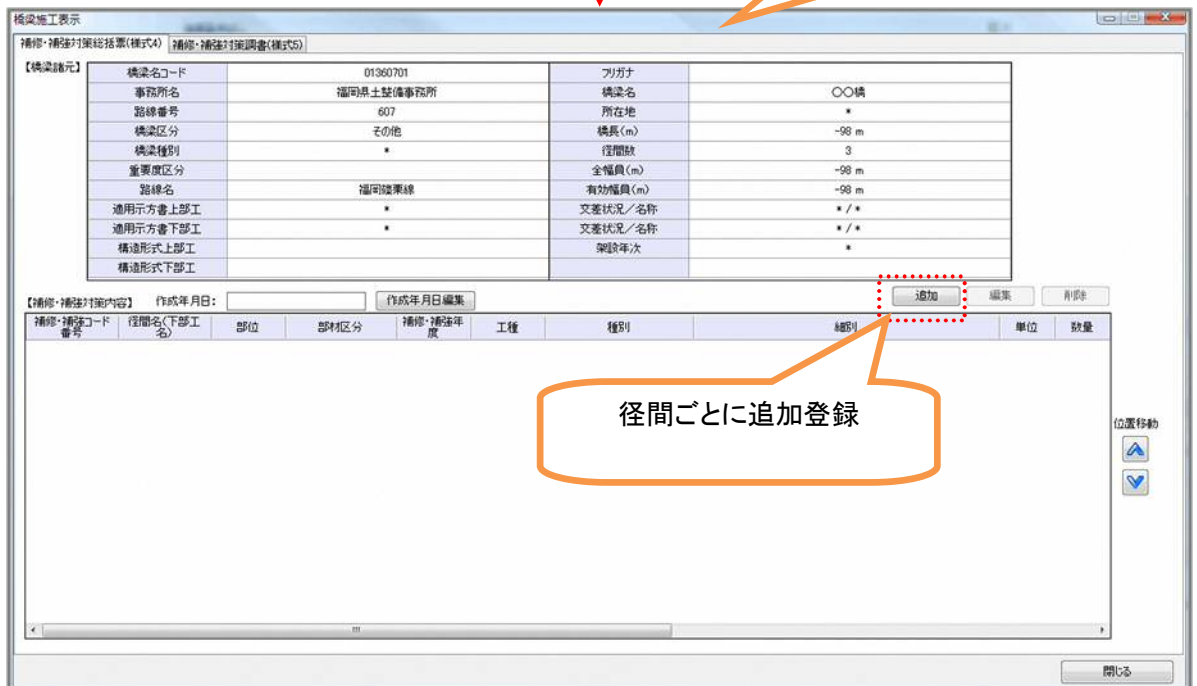
② 台帳アプリを起動する

「3-2.2)諸元を編集する場合 ②台帳アプリを起動する (p11)」を参照ください。

③ 施工の内容を詳細に入力する



補修補強対策情報を
登録可能



径間ごとに追加登録

タブを切り替えて補修補強対策調書が登録可能です。作業状況に応じて利用してください。

橋梁施工表示

補修・補強対策総括票(様式4) 補修・補強対策調書(様式5)

【橋梁諸元】

橋梁名コード	01360701
--------	----------

■ 補修・補強対策調書

補修・補強対策総括票(様式4) 補修・補強対策調書(様式5)

【橋梁諸元】

橋梁名コード	01208515	フリガナ	イワサキオハシ
事務所名	福岡県土整備事務所	橋梁名	岩崎大橋
路線番号	35	所在地	須恵町大字須恵
橋梁区分	上下一体本線橋	橋長(m)	100 m
橋梁種別	跨道橋	径間数	5
重要度区分	グループ1	全幅員(m)	10.45 m
路線名	主要地方道筑紫野古賀線	有効幅員(m)	9.5 m
適用示方書上部工	S55 道路橋示方書	交差状況/名称	道路/町道
適用示方書下部工	?	交差状況/名称	開水路/?
構造形式上部工	PCプレテンT桁	架設年次	1989年02月
構造形式下部工	逆T式橋台, 張出し式橋脚(角), ラーム橋台		

【補修・補強対策内容】 作成年月日: 2017年8月17日 作成年月日編集

補修・補強コード	径間名(下部工番号)	部位	部分区分	補修・補強年度	工程	種別	細別	単位	数量
17-1	A1-A2	路上	路上・舗装	2017年度	舗装補修	舗装補修・維持・修繕工法	舗装補修・維持・修繕工法・切開けオーバーレイ	m2	736

追加 編集 削除

追加した後、図面や写真を登録可能

上記画面1径間ごとの補修補強情報を登録

■ 補修・補強対策調書

【橋梁諸元】

橋梁名コード	01208515	フリガナ	イワサキオハシ
事務所名	福岡県土整備事務所	橋梁名	岩崎大橋
路線番号	35	所在地	須恵町大字須恵
橋梁区分	上下一体本線橋	橋長(m)	100 m
橋梁種別	跨道橋	径間数	5
重要度区分	グループ1	全幅員(m)	10.45 m
路線名	主要地方道筑紫野古賀線	有効幅員(m)	9.5 m
適用示方書上部工	S55 道路橋示方書	交差状況/名称	道路/町道
適用示方書下部工	?	交差状況/名称	開水路/?
構造形式上部工	PCプレテンT桁	架設年次	1989年02月
構造形式下部工	逆T式橋台, 張出し式橋脚(角), ラーム橋台		

補修・補強コード: 17-1 作成年月日: 2017年8月17日 作成年月日編集 施工業者名: 福岡道路特 施工業者名編集

径間名(下部工番号)	部位	部分区分	補修・補強年度	工程	種別	細別	単位	数量
A1-A2	路上	路上・舗装	2017年度	舗装補修	舗装補修・維持・修繕工法	舗装補修・維持・修繕工法・切開けオーバーレイ	m2	736

【補修・補強概要図】 概要図追加 概要図編集 概要図削除

【補修・補強箇所写真】 箇所写真追加 箇所写真編集 箇所写真削除

径間を選択後、登録(図面、写真)

2/2

3). 点検結果を編集する

点検結果を編集する方法は、以下と同じです。

「3-3点検・詳細調査を行ったとき ③点検結果を編集する (p18)」を参照ください。

4). 諸元を編集する

諸元を編集する方法は、以下と同じです。

「3-2.2)諸元を編集する場合 ③諸元情報を編集する (p12)」を参照ください。

3-5. 帳票を出力するとき

1). 県様式帳票を出力する

① 点検施設の台帳アプリを入手する

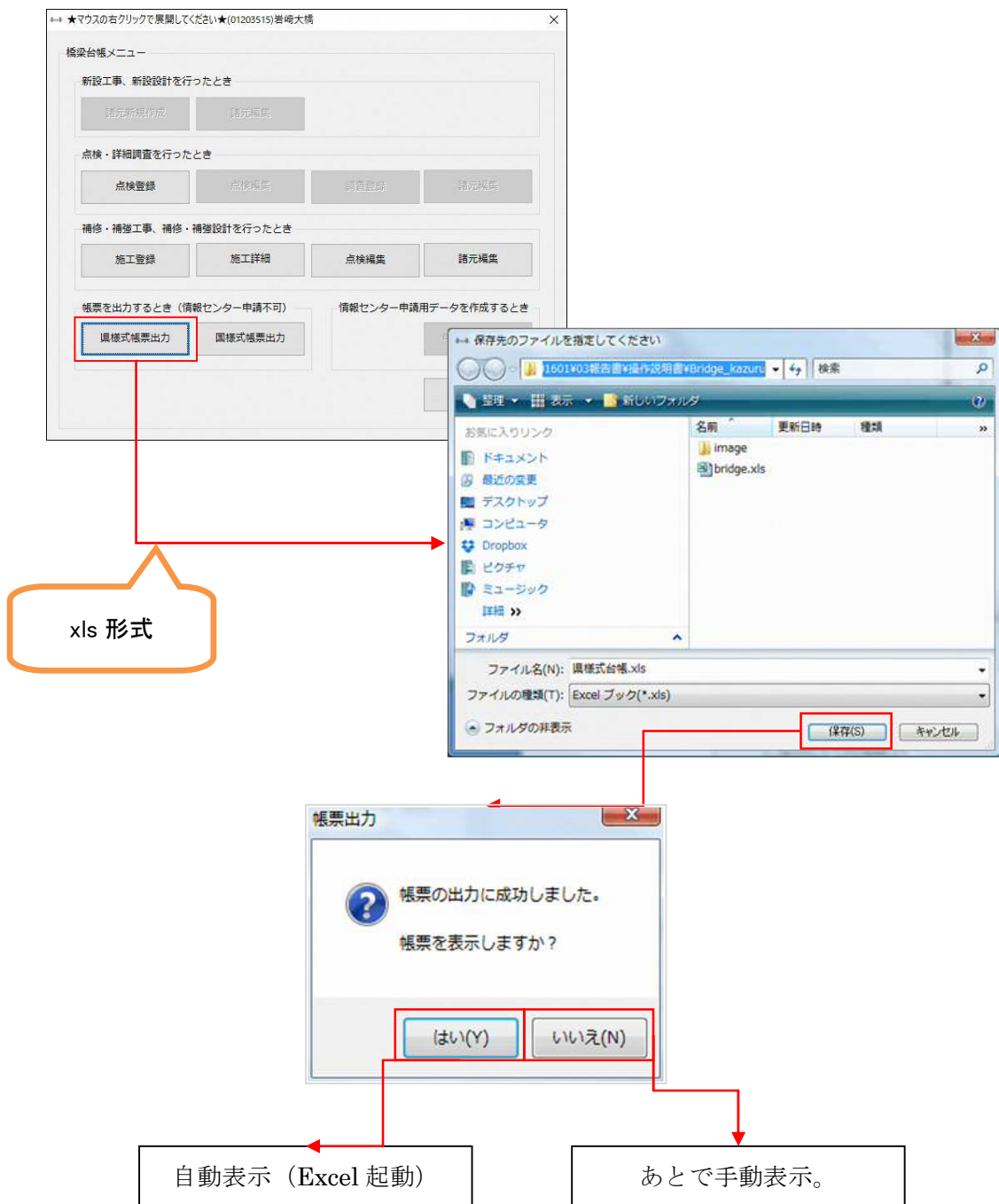
「3-2.2) 諸元を編集する場合 ① 台帳アプリを入手する(p9)」を参照ください。

② 台帳アプリを起動する

「3-2.2) 諸元を編集する場合 ② 台帳アプリを起動する (p11)」を参照ください。

③ 県様式の帳票を出力する

台帳アプリのメニュー画面から[県様式帳票出力]ボタンをクリックしてください。



2). 国様式帳票を出力する

① 点検施設の台帳アプリを入手する

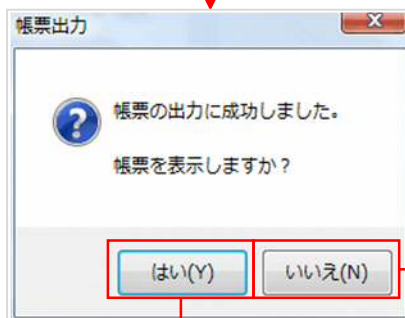
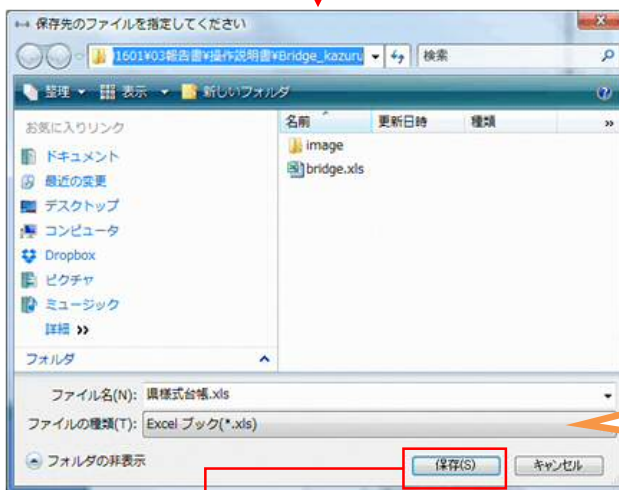
「3-2.2)諸元を編集する場合 ①台帳アプリを入手する(p9)」を参照ください。

② 台帳アプリを起動する

「3-2.2)諸元を編集する場合 ②台帳アプリを起動する (p11)」を参照ください。

③ 国様式の帳票を出力する

台帳アプリのメニュー画面から[国様式帳票出力]ボタンをクリックしてください。



自動表示 (Excel 起動)

あとで手動表示。

帳票出力画面で「はい」を選択すると国様式の帳票が表示されます。

A1 別添3 点検表記録様式									
別添3 点検表記録様式									
橋梁名-所在地-管理番号等									
橋梁名		路線名		所在地		起点側		緯度	
花野橋 (アガサ)カブルバシ		一般国道486号		古賀市天神		33° 43' 29.5"		133° 27' 45.9"	
管理者名		点検実施年月日		踏下条件		代替路の有無		自専道or一般道	
福岡県土整備事務所		2011.8.10		河川		有		一般道	
緊急輸送道路		1次		占有物件(名称)		電話		上水道	
部材単位の損傷(各部材毎に数値値を記入)									
部材名		判定区分 (I~IV)		変状の種類 (II以上の場合に記載)		備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)		措置後の 判定区分	
上部構造		主桁 II							
		横桁 I							
		床版 II							
下部構造		II							
支保部		I							
その他		II							
道路橋毎の健全性の損傷(判定区分I~IV)									
(判定区分)		(所見等)		(再判定区分)		(再判定年月日)			
II									
全景写真(起点側、終点側を記載すること)									
架設年次		橋長		幅員					
1976年		50m		11.30m					
※架設年次が不明の場合は「不明」を記入する。									

※印刷する場合は、Excelの印刷機能をご利用ください。

3-6. 情報センター申請用データを作成するとき

1). 申請データを作成する

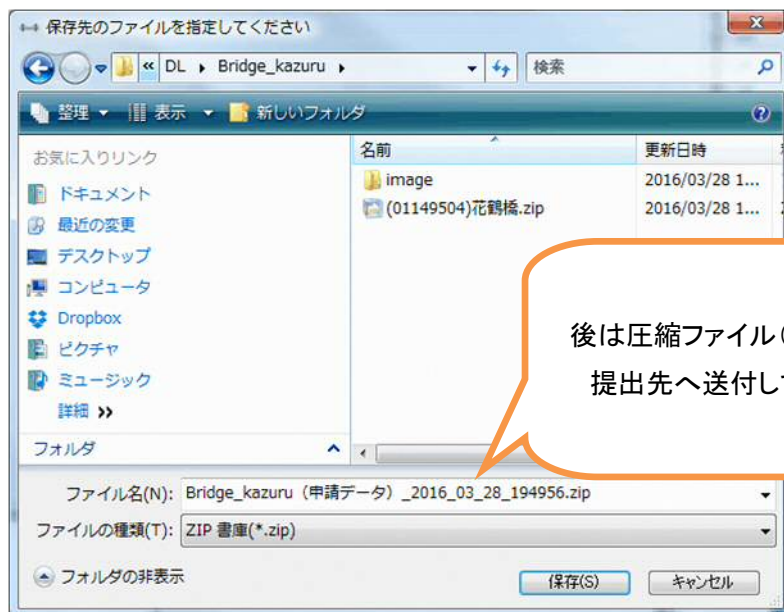
① 申請データを作成する

台帳アプリへ入力したデータは、台帳アプリのデータベースに保存されています。入力したデータを道路施設データベースシステムに反映するには、申請データをアップロードする必要があります。ここでは、台帳アプリへ入力した内容を申請データ用に作成する方法を説明します。



メニュー画面で[申請データ作成]ボタンをクリックしてください。

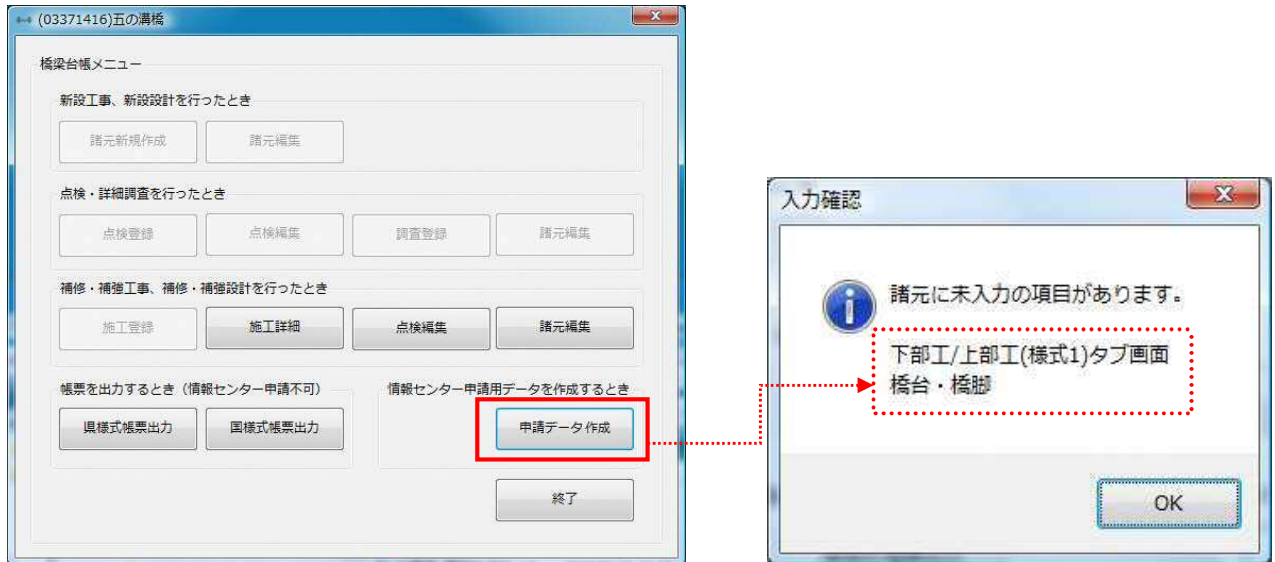
保存ダイアログ画面で任意フォルダに圧縮ファイル (.zip) を保存してください。



※申請データ (.zip) は、解凍せず圧縮ファイルのままご提出ください。

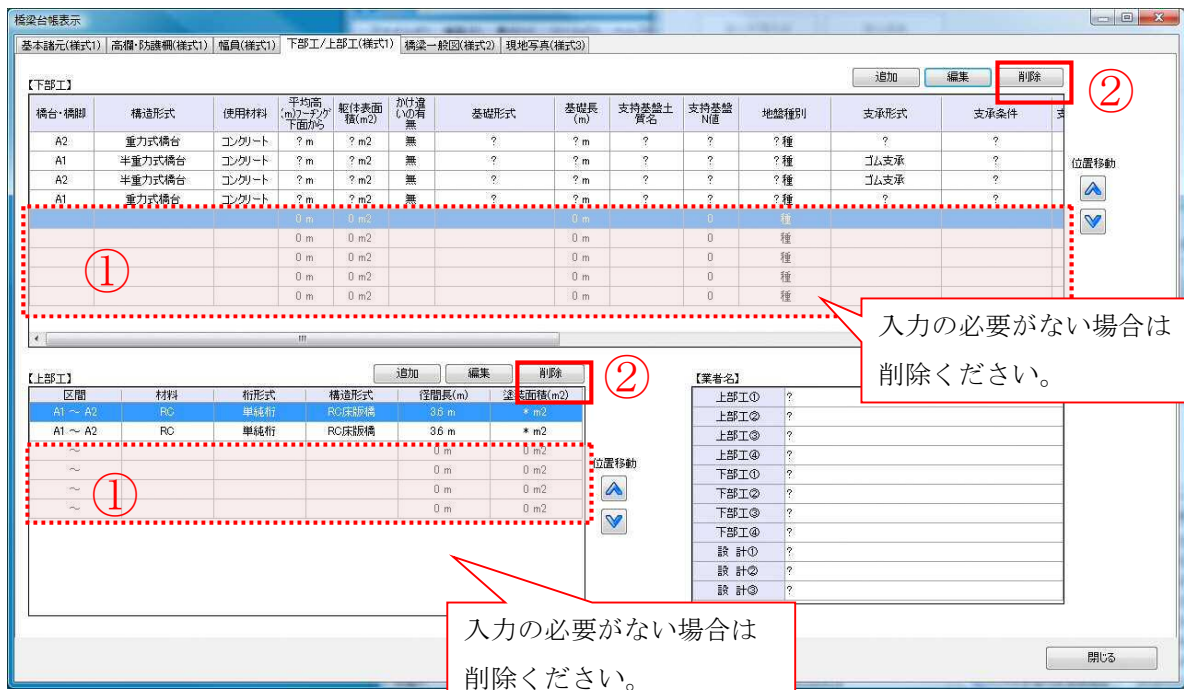
※補足事項

申請データ作成時に以下の確認メッセージが表示された橋梁の場合
台帳アプリでは、①の赤枠データも“未入力”としています。



入力した橋台・橋脚以外に存在しない場合は、①の赤枠データ行を削除ください。

- ①削除する行を選択します。
- ②削除ボタンを押下します。
- ③削除確認で「OK」ボタンをクリックします。
- ④未入力データがなくなったら再度「申請データ作成」ボタンを押下してください。



次回点検時から上記操作は不要です。

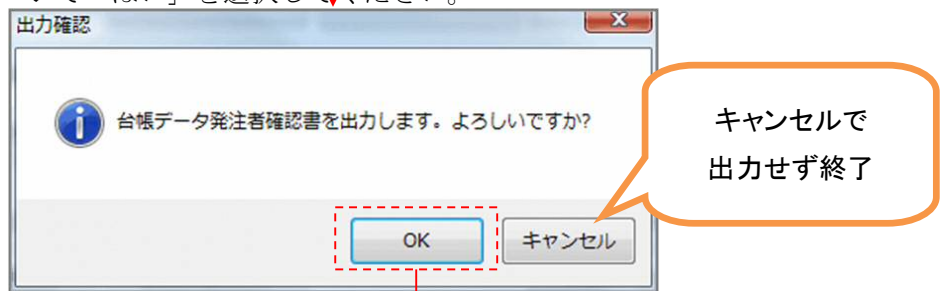
2). 台帳データ発注者確認書を出力する

① 台帳データ発注者確認書を出力する

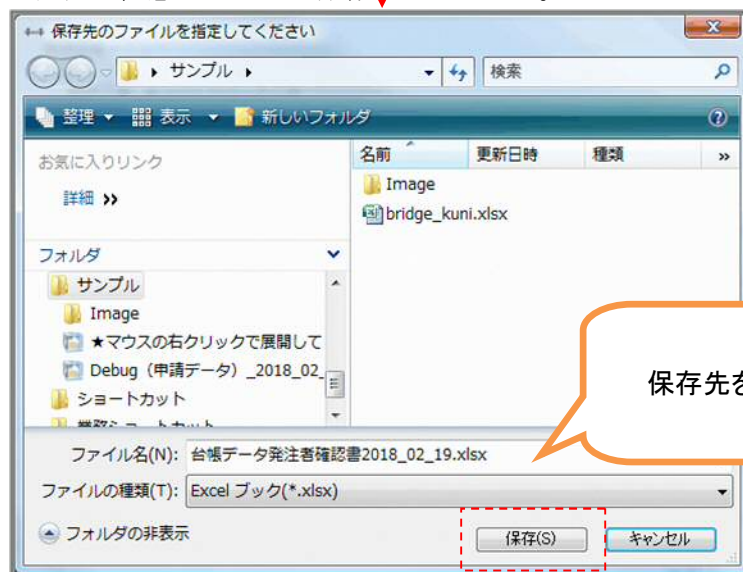
申請データ作成ボタンが押下可能な場合に台帳アプリを終了してください。



出力確認メッセージで「はい」を選択してください。



保存ダイアログ画面で任意フォルダに保存してください。



台帳データ発注者確認書を表示する場合、帳票表示確認で「はい」を選択します。
 「いいえ」を選択した際は、表示せずに台帳アプリが終了します。

帳票出力

帳票の出力に成功しました。
 帳票を表示しますか?

はい(Y) いいえ(N)

いいえクリックでは表示せず終了

エクセルで確認可

発注者確認印	
担当者	係長(副長)

台帳データ発注者確認書 Ver20140217

(公財)福岡県建設技術情報センター理事長 殿

下記データを確認しました。

県土整備事務所名	福岡県土整備事務所
路線名	主要地方道筑紫野古賀線
登録台帳	橋梁台帳 100大橋

※この確認書は、上記発注者確認欄に押印後申請者に渡し、必ず下記提出書類とあわせて(公財)福岡県建設技術情報センターに提出してください。

(公財)福岡県建設技術情報センター提出書類一覧	
①台帳データ発注者確認書(様式い)(本様式)	
②台帳データチェック表(様式ろ)	
③台帳データ登録申請書(様式まー〇)	
④申請データ	

※②③については、申請者が(公財)福岡県建設技術情報センターのホームページよりダウンロードしてください。
 ダウンロード先: <http://fcti.jp/page15/page15-01.html>

※②③④の書類については、CD(又はDVD)に入れて提出すること。

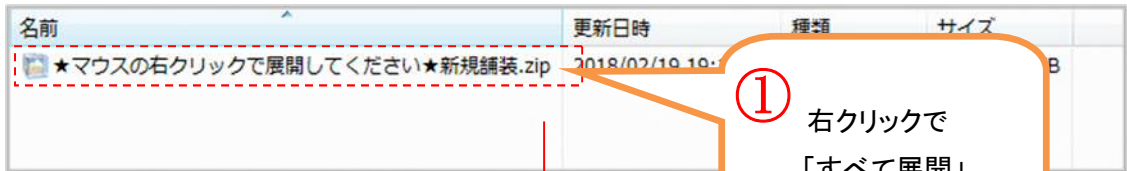
※②③については、印刷したものを(紙ベース)も提出すること(枚数は下記)。

②台帳データチェック表(様式ろ) 1部
 ③台帳データ登録申請書(様式まー〇) 2部

② 台帳アプリを起動する

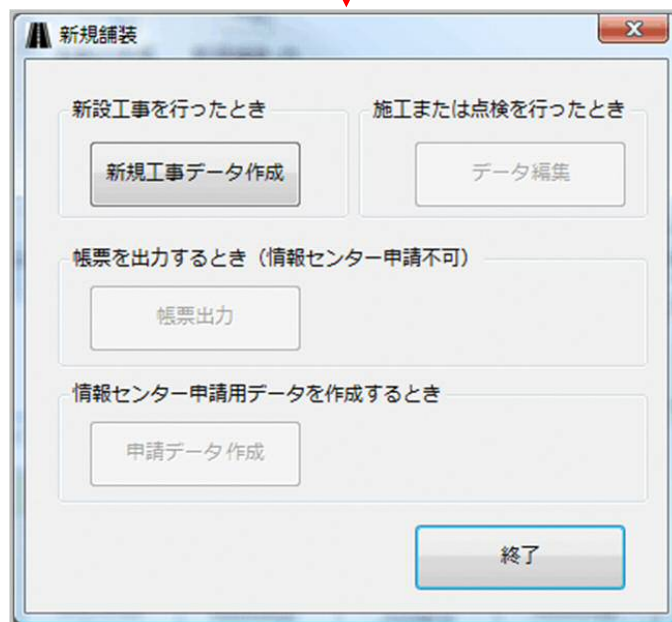
台帳アプリをダウンロードすると1つの圧縮ファイル(.zip)が転送されます。

「★マウスの右クリックで展開してください★新規舗装.zip」を選択し
右クリック→「すべて展開」または「解凍」をクリックしてください。



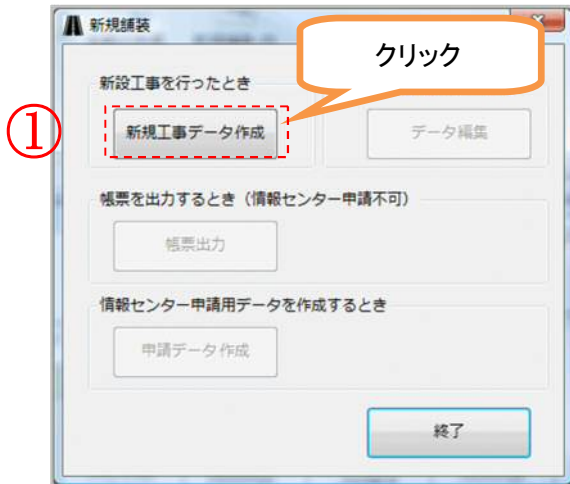
下図のファイルが展開されます。

次のファイルをダブルクリックしてください。台帳アプリが起動します。

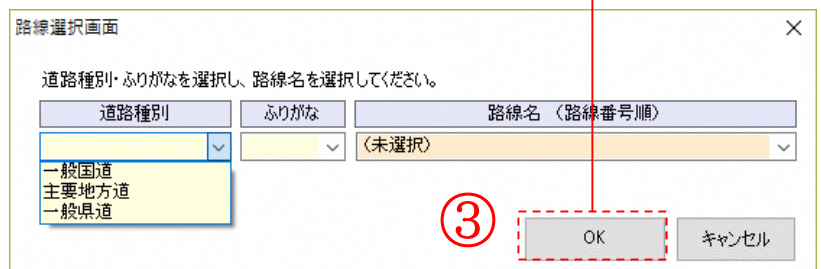


③ 新規工事の内容を入力する

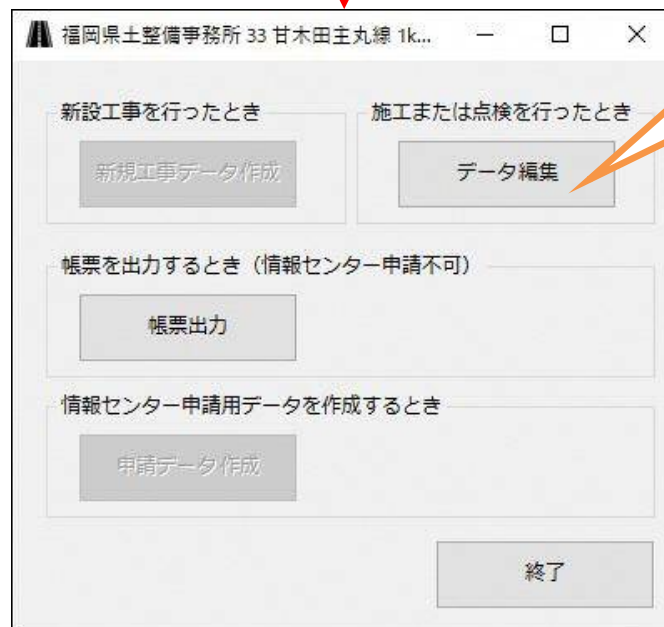
「新規工事データ作成」ボタンをクリックします。



諸元情報を入力し「保存」ボタンをクリックします。(橙色は必須入力です)



新設舗装を作成すると、基本諸元を表示する画面になります。
 詳細に入力する場合は各情報の編集ボタンをクリックしてください。



一度作成すると
 その舗装の編集しか
 できなくなります

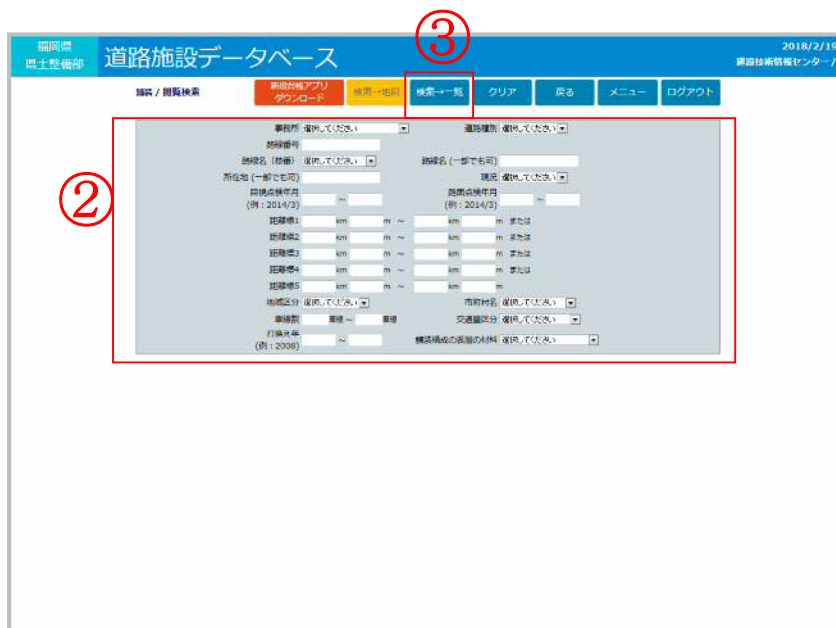
2). 諸元、施工、点検データを編集する場合

① 台帳アプリを入手する

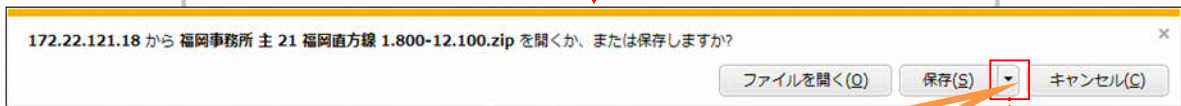
道路 DB のメインメニュー画面で「舗装」ボタンをクリックします。



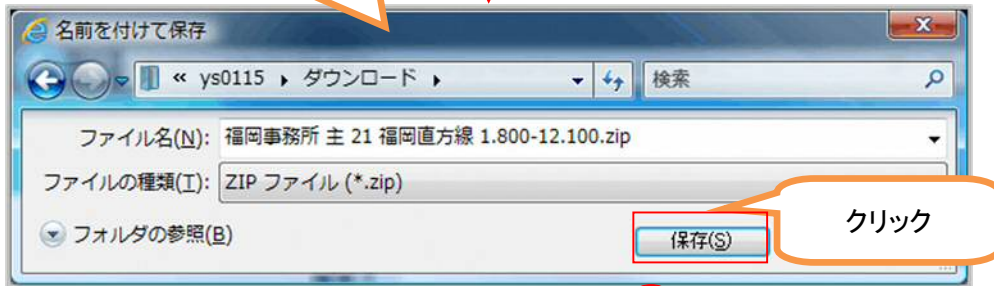
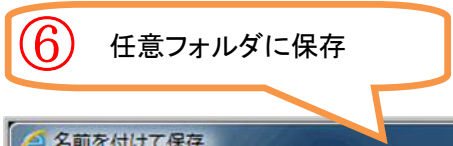
諸元を変更したい舗装の台帳データを検索・取得するため
検索条件を指定して「検索 → 一覧」ボタンをクリックします。



「台帳アプリダウンロード」ボタンをクリックします。



「台帳アプリダウンロード」ボタンをクリックします。

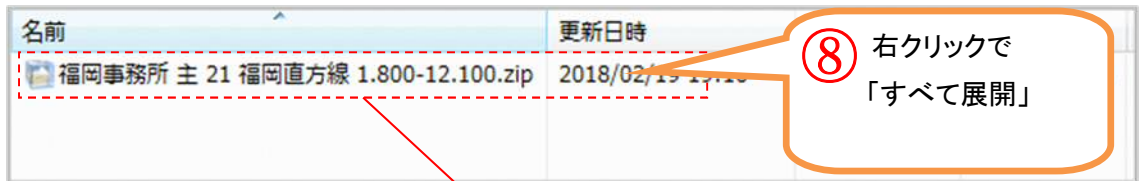


② 台帳アプリを起動する

台帳アプリをダウンロードすると以下のような圧縮ファイル (.zip) が転送されます。

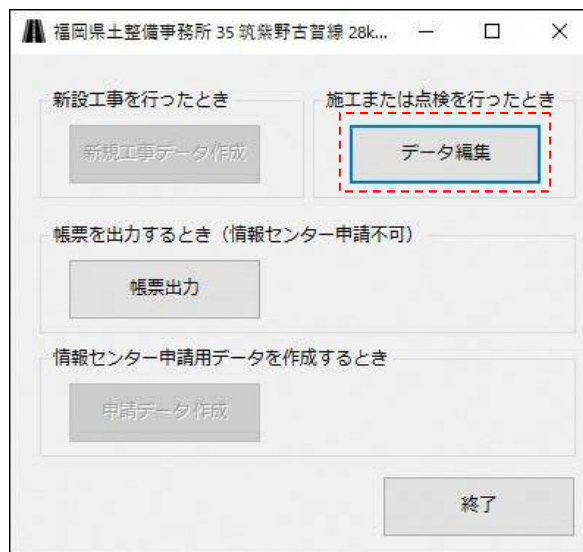
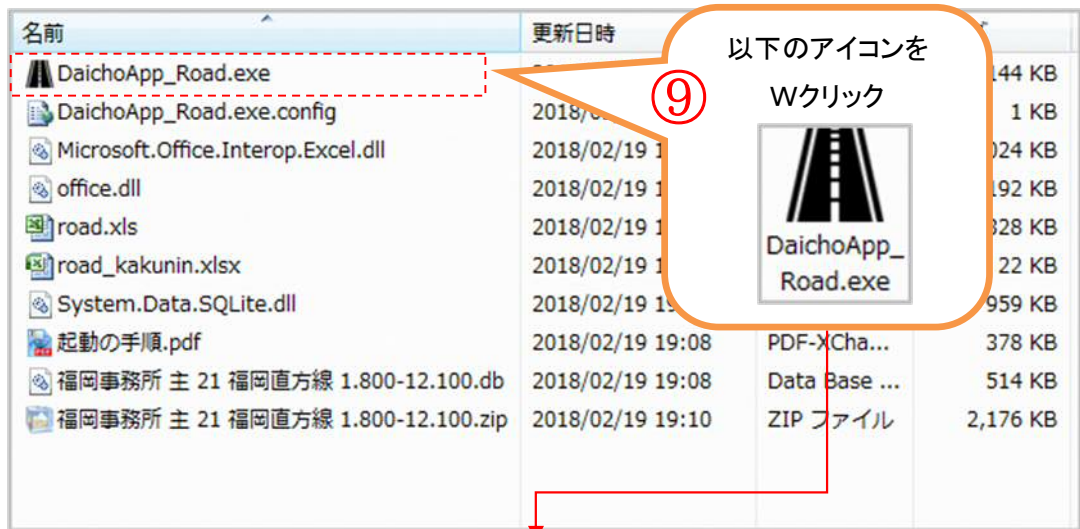
例) 福岡事務所 主 21 福岡直方線 1.800-12.100.zip

圧縮ファイルを選択し、右クリック→「すべて展開」または「解凍」をクリックしてください。



下図のファイルが展開されます。

次のファイルをダブルクリックしてください。台帳アプリが起動します。



③ 諸元、施工、点検情報を編集する

メニュー画面のデータ編集ボタンを選択します。

①

② 舗装区間を選択

③

④

⑤

舗装構成

舗装諸元編集

保存

選択区間の詳細情報

選択した舗装に反映

県土整備事務所	道路種別	路線番号	道路区分	路線名	距離(白)km	距離(白)m	距離(至)km	距離(至)m	市町村名	大字名	店舗等名	地域区分
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	1	800	1	900	久山町	久原	*	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	1	900	2	0	久山町	久原	x	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	2	0	2	100	久山町	久原	x	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	2	100	2	200	久山町	久原	*	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	2	200	2	300	久山町	久原	*	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	10	800	10	900	久山町	久原	10, 11	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	10	900	11	0	久山町	久原	11	市街地

※舗装は、次の操作で複数選択できます。

情報変更した場合は、選択舗装に同じ内容が反映されます（一括入力可）

福司事務所	主 21	福岡道方線	1800-12100	路線番号	道路区分	路線名	距離標(自)m	距離標(自)m	距離標(至)m	距離標(至)m	市町村名	大字名	店舗番号	地域区分
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	1	800	1	900	久山町	久原	*	市街地		
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	1	900	2	0	久山町	久原	*	市街地		
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	2	0	2	100	久山町	久原	*	市街地		
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	2	100	2	200	久山町	久原	*	市街地		
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	2	200	2	300	久山町	久原	*	市街地		
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	10	800	10	900	久山町	久原	10, 11	市街地		
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	10	900	11	0	久山町	久原	11	市街地		

① a)Shift キーを押しながらクリック
または
b)選択行をクリック→
指を離さずマウス移動

②

各編集画面も諸元編集画面と同様です。

車線・幅員編集

車線数: 2

幅員(m)				
道路幅	車道幅	歩道幅	舗装幅(車道)	舗装幅(歩道)
15	6.5	3.5	7.2	3.2

【幅員】
・幅員の単位はm単位とし、少数第2位四捨五入第1位止めとする。
・無い場合は「*」を記入する。

③ 選択した舗装に反映

保存 閉じる

交通量・その他データ編集

交通量		舗装	
交通量(台/日)	5849	舗装種別	アスファルト
大型車交通量(台/日・方向)	890		
交通量区分	N5(250以上1000未満)		

打換え年月		CBR	
年(西暦)	2010	現場CBR	0.8
月	3	設計CBR	8

【打換え年月】
・直近の打換え年月を記入する。但し、「年」は西暦年とする。
・新設の場合、設置年月を入力する。
※オーバーレイ及び切羽オーバーレイの場合は打換え年月の書き換えは不要

【目標TA】
・不明の場合は「?」、岩着等CBRにのらない舗装設計を実施した場合は「*」を入力する。

【CBR】
・現場CBR(盛土の場合は、修正CBR)を入力する。
・少数第2位四捨五入第1位止めとする。また、不明の場合は「?」、岩着等CBRにのらない舗装設計を実施した場合は「*」を入力する。

④ 選択した舗装に反映

保存 閉じる

舗装構成編集

層	厚さ(mm)	材料	バインダー種	粒径
表層	50	密粒度アスコン	ストレートアスファルト	20
中層	*	無し		
基層	50	粗粒度アスコン	ストレートアスファルト	20

層	厚さ(mm)	材料
上層路盤1	100	粒度調整砕石
上層路盤2	100	Fe石灰安定処理(粒調Fe含む)
下層路盤1	*	無し
下層路盤2	*	無し

有無	厚さ(mm)	材料
有	21	Fe石灰安定処理(粒調Fe含む)

【F7厚さ】
単位は、mm単位とする。ただし、該当する層がない場合「*」、不明の場合「?」を入力する。

(1) 材料

コード	材料種類(再生材含む)	選別基準(篩目)	粒径	コード	材料種類(再生材含む)	選別基準(篩目)	粒径
1	密粒度アスコン	○	18	18	石灰安定処理	○	○
2	粗粒度キープアスコン	○	18	19	粒度調整砕石	○	○
3	粗粒度アスコン	○	20	20	水硬性調整砕石	○	○
4	細粒度アスコン	○		21	Fe石灰安定処理(粒調Fe含む)	○	○
5	粗粒度キープアスコン	○		22	クラシヤラン	○	○
6	標準安定処理	○	○	22	クラシヤラン	○	○
7	改良A層状AC-100	○	○	23	砂	○	○
8	改良B層状AC-100	○	○	24	粘土(埋山)	○	○
9	改良A層状1型	○	○	25	盛土(改良土・埋入土)	○	○
10	改良A層状2型	○	○	26	盛土(改良土)	○	○
11	改良A層状1型	○	○	27	路上再生処理(セメント添加)	○	○
12	改良A層状2型	○	○	28	路上再生処理(セメント添加)	○	○
13	密粒度改良性アスコン	○		28	セメントアスファルト(集約)	○	○
14	半たわみ性アスコン	○		8	その他	○	○
15	セメントコンクリート	○		*	無し	○	○
16	セメント薄層安定処理	○		7	不敷	○	○
17	セメント安定処理	○				○	○

(2) 約速

コード	最大粒径(mm)
1	2.5
2	5

(3) バインダー種

コード	材料名	コード	材料名
1	ストレートアスファルト	10	ホトロールドアスファルト
2	改良アスファルト	14	セメントコンクリート
3	改良アスファルト	*	その他
4	改良アスファルト	*	無し
5	改良アスファルト	7	不敷
6	改良アスファルト		
7	改良アスファルト		
8	改良アスファルト		
9	改良アスファルト		
10	改良アスファルト		
11	改良アスファルト		
12	改良アスファルト		
13	改良アスファルト		
14	改良アスファルト		
15	改良アスファルト		
16	改良アスファルト		
17	改良アスファルト		

選択した舗装に反映

保存 閉じる

舗装台帳表示

福岡事務所 主 21 福岡直方線 1800-12100

県土整備事務所	道路種別	路線番号	道路区分	路線名	距離(横)白Km	距離(横)白m	距離(横)至Km	距離(横)至m	市町村名	大字名	店舗等名	地域区分
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	1	800	1	900	久山町	久原	X	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	1	900	2	0	久山町	久原	X	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	2	0	2	100	久山町	久原	X	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	2	100	2	200	久山町	久原	*	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	2	200	2	300	久山町	久原	*	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	10	800	10	900	久山町	久原	10, 11	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡直方線	10	900	11	0	久山町	久原	11	市街地

施工

年	月	工法	施工深さ	上り・下りの別	施工範囲	施工面積
2010	3	新設	6500	上り・下り	全車線	7200

年: 2010年3月
工法: 新設
施工深さ: 6500
上り・下りの別: 上り・下り
施工範囲: 全車線
施工面積: 7200

追加 編集 削除

施工工程

(1) 工法

コード	工法	備考
1	新設	バイパス工事等
2	路上再生路盤	
3	全層打換え	路床からの打換え
4	路盤打換え	路盤からの打換え(アスファルト剥取りのみの場合も含む)
5	局部打換え	車道幅員の部分的な打換え
6	切削オーバーレイ	
7	オーバーレイ	
8	切削表面処理	
9	シール工法	
#	その他	

※ 工法が複数の場合は、距離標間での割合が大きい工法を選択。

(2) 施工範囲

コード	施工範囲
1	左側車線
2	中車線
3	右側車線
4	全車線

閉じる

施工履歴追加

年: 2018 月: 2

工法: 施工深さ(mm): 0 上り・下りの別: 施工範囲: 施工面積(m²): 0

保存 閉じる

道路施設データベースシステム 台帳アプリケーション操作説明書

舗装台帳表示

福岡事務所 主 21 福岡道方線 1800-12100

県土整備事務所	道路種別	路線番号	道路区分	路線名	距離標(自)km	距離標(自)m	距離標(至)km	距離標(至)m	市町村名	大字名	店舗番号	地区区分
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	1	800	1	900	久山町	久原	x	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	1	900	2	0	久山町	久原	*	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	2	0	2	100	久山町	久原	x	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	2	100	2	200	久山町	久原	*	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	2	200	2	300	久山町	久原	*	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	10	800	10	900	久山町	久原	10, 11	市街地
福岡県土整備事務所	主要地方道	21	現道	福岡道方線	10	900	11	0	久山町	久原	11	市街地

舗元 | 施工 | 点検

⑧ ⑨ ⑩

路面性状調査

年	月	点検業者	上り・下りの別	ひび割れ率 (%)	わだち掘れ (mm)	MCI値
2011	2	国際航業(株)	下り	21	295	4.20
2006	11	国際航業(株)	下り	0.6	40.0	4.60

年月: 2011年 2月
点検業者: 国際航業(株)
上り・下りの別: 下り
ひび割れ率: 21%
わだち掘れ: 295mm
MCI値: 4.20

目視点検

年	月	上り・下りの別	ひび割れ率 (0~50m) (%)	ひび割れ率 (50~100m) (%)	ひび割れ率 平均 (%)	わだち掘れ (mm) 0~50m	わだち掘れ (mm) 50~100m	わだち掘れ 平均 (mm)	MCI値 (ひび割れ率)	MCI値 (わだち掘れ)	MCI値 (わだち掘れ+ひび割れ)
2010	3		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.00	10.00	

年月: 2010年 3月
MCI値(ひび割れ率): 10.00%
MCI値(わだち掘れ): 10.00%
MCI値(ひび割れ+わだち): 10.00
MCI値(最小値): 10.00

閉じる

路面性状調査履歴追加

点検年月

年	月
2018	2

点検業者

上り・下りの別	ひび割れ率 (%)	わだち掘れ (mm)	MCI値
	0	0	0

保存 閉じる

目視点検履歴追加

点検年月

年	月	上り・下りの別
2018	2	

ひび割れ率 (%)

0~50m	50~100m	ひび割れ率 平均 (%)
0	0	0.0

わだち掘れ (mm)

0~50m	50~100m	わだち掘れ 平均 (mm)
0	0	0

MCI値

ひび割れ率	わだち掘れ	ひび割れ+わだち	最小値
0	0	0	0

舗装工事を行った時は、わだち掘れは「2.4」を記入する。

保存 閉じる

4-3. 帳票を出力するとき

1). 県様式帳票を出力する

① 点検施設の台帳アプリを入手する

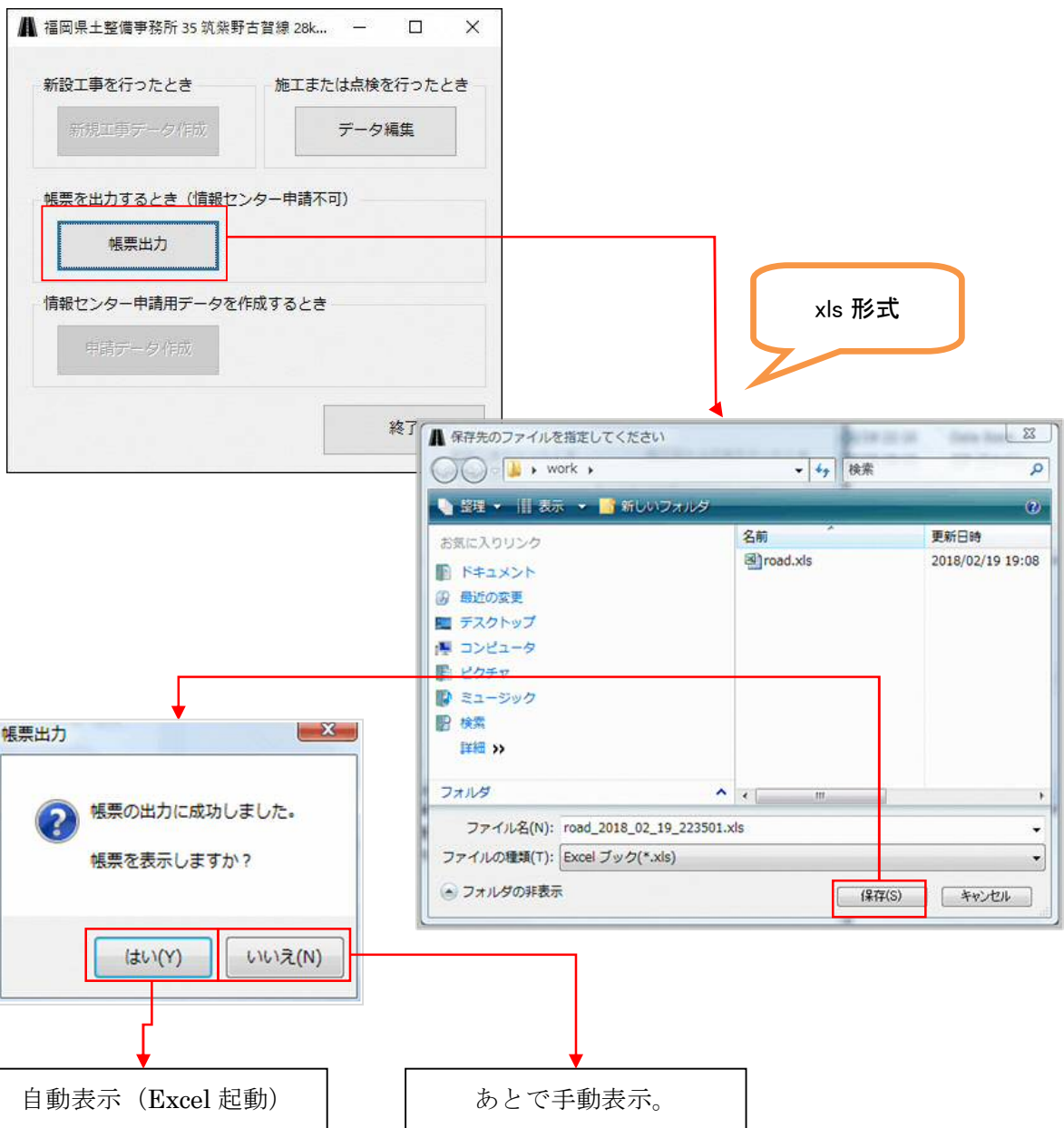
「4-2.2)諸元、施工、点検データを編集する場合 ①台帳アプリを入手する (p40)」を参照ください。

② 台帳アプリを起動する

「4-2.2)諸元、施工、点検データを編集する場合 ②台帳アプリを起動する(p42)」を参照ください。

③ 県様式の帳票を出力する

台帳アプリのメニュー画面から[帳票出力]ボタンをクリックしてください。

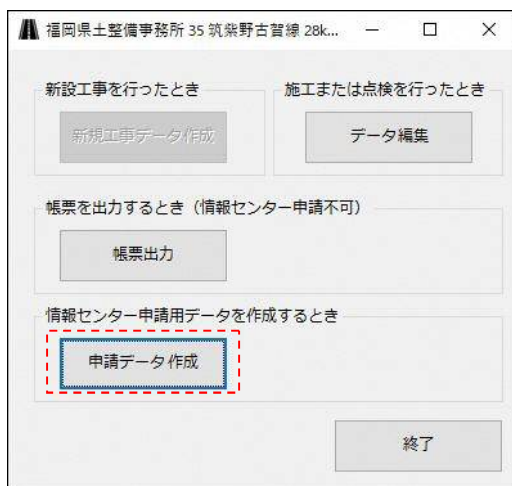


4-4. 情報センター申請用データを作成するとき

1). 申請データを作成する

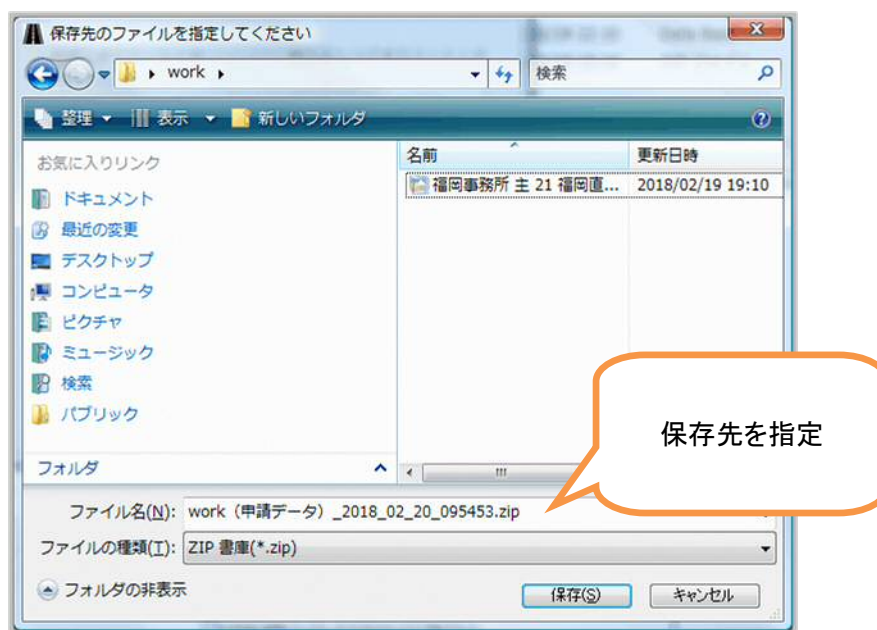
① 申請データを作成する

台帳アプリへ入力したデータは、台帳アプリのデータベースに保存されています。入力したデータを道路施設データベースシステムに反映するには、申請データをアップロードする必要があります。ここでは、台帳アプリへ入力した内容を申請データ用に作成する方法を説明します。



メニュー画面で[申請データ作成]ボタンをクリックしてください。

保存ダイアログ画面で任意フォルダに圧縮ファイル (.zip) を保存してください。

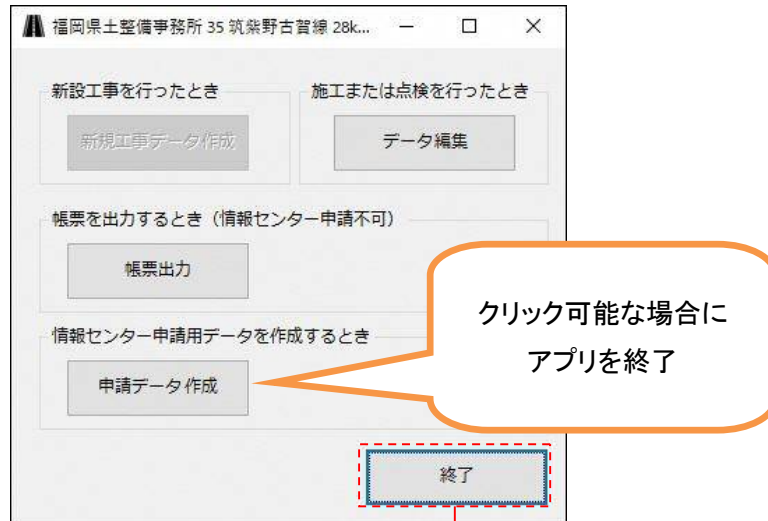


※申請データ (.zip) は、解凍せず圧縮ファイルのままご提出ください。

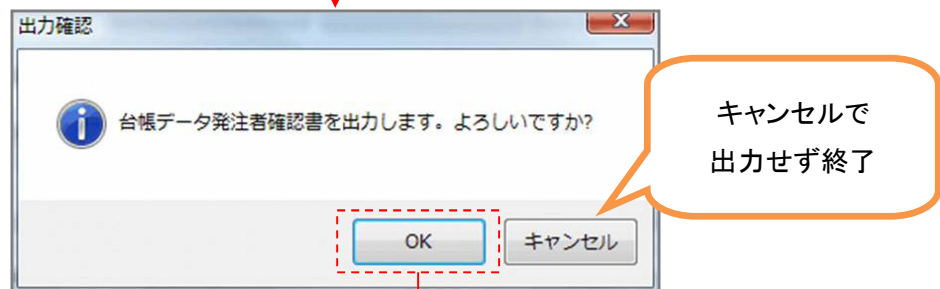
2). 台帳データ発注者確認書を出力する

② 台帳データ発注者確認書を出力する

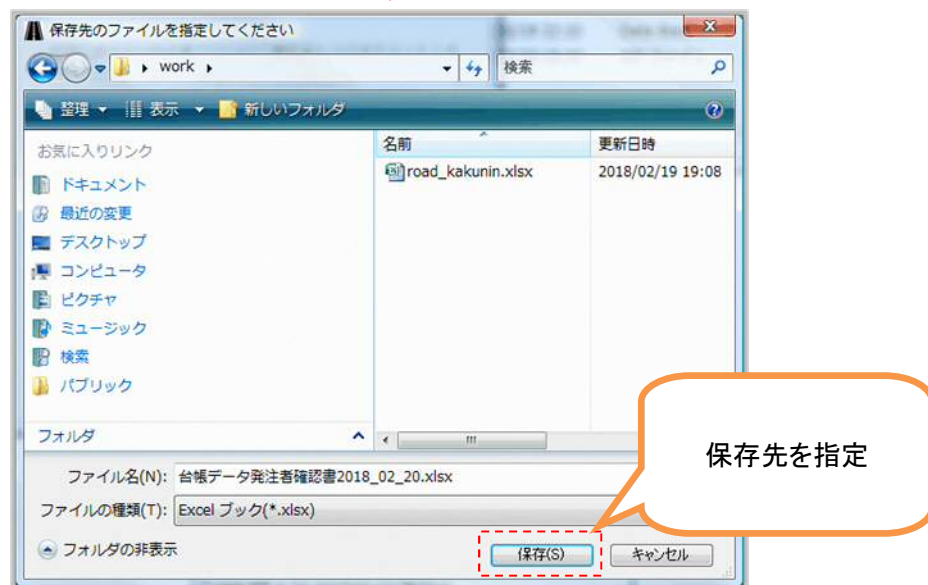
申請データ作成ボタンが押下可能な場合に台帳アプリを終了してください。



出力確認メッセージで「はい」を選択してください。



保存ダイアログ画面で任意フォルダに保存してください。



台帳データ発注者確認書を表示する場合、帳票表示確認で「はい」を選択します。
「いいえ」を選択した際は、表示せずに台帳アプリが終了します。

帳票出力

帳票の出力に成功しました。
帳票を表示しますか?

はい(Y) いいえ(N)

いいえクリックで表示せず終了

エクセルで確認可

発注者確認印	
担当者	係長(副長)

台帳データ発注者確認書 Ver201 40217

(公財)福岡県建設技術情報センター 理事長 殿

下記データを確認しました。

県土整備事務所名	福岡県土整備事務所
路線名	福岡直方線
登録台帳	頒発台帳 11km200m ≒ 11km300m

※この確認書は、上記発注者確認欄に押印後申請者に渡し、必ず下記提出書類とあわせて(公財)福岡県建設技術情報センターに提出してください。

(公財)福岡県建設技術情報センター 提出書類一覧

- ①台帳データ発注者確認書(様式い)(本様式)
- ②台帳データチェック表(様式ろ)
- ③台帳データ登録申請書(様式は-○)
- ④申請データ

※①②については、申請者が(公財)福岡県建設技術情報センターのホームページよりダウンロードしてください。
ダウンロード先: <http://fct.jp/page15/page15-01.html>

※③④の書類については、CD(又はDVD)に入れて提出すること。

※⑤については、印刷したもの(紙ベース)も提出すること(枚数は下記)。

- ②台帳データチェック表(様式ろ)・・・1部
- ③台帳データ登録申請書(様式は-○)・・・2部

5. カルバート、シェッド、道路附属物

5-1. 概要

各台帳アプリでは、カルバート、シェッド、道路附属物が同様の機能を保持しています。ここでの画面イメージは「カルバート」を例にして説明しますがシェッドおよび道路附属物の台帳アプリを利用される方は、カルバートをシェッドと道路附属物に置き換えて、本章をご確認ください。

5-2. 新設工事、新設設計を行ったとき

1). 新規工事を作成する場合

① 新設の台帳アプリを入手する

道路 DB のメインメニュー画面で「大型カルバート」ボタンをクリックします。



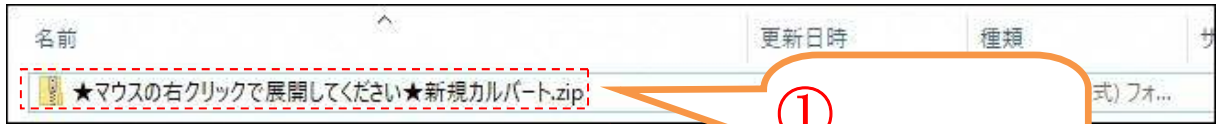
「新設台帳アプリダウンロード」ボタンをクリックします。



② 台帳アプリを起動する

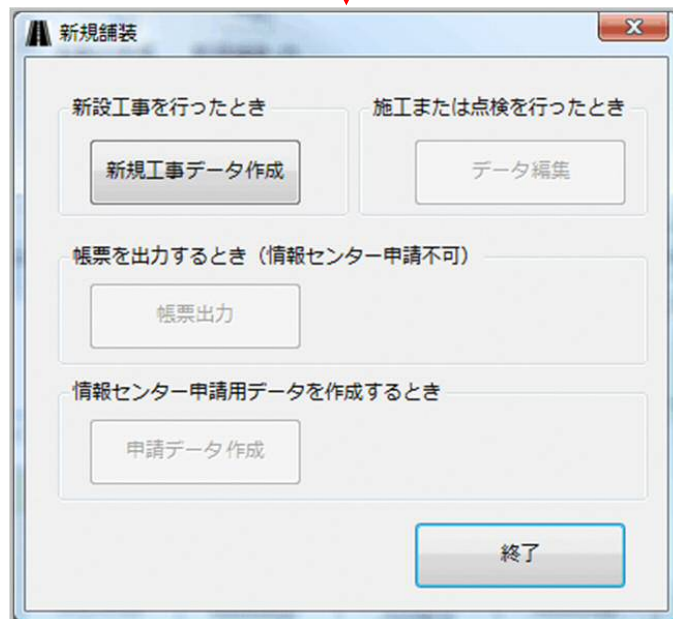
台帳アプリをダウンロードすると1つの圧縮ファイル (.zip) が転送されます。

「★マウスの右クリックで展開してください★新規カルバート.zip」を選択し
右クリック→「すべて展開」または「解凍」をクリックしてください。



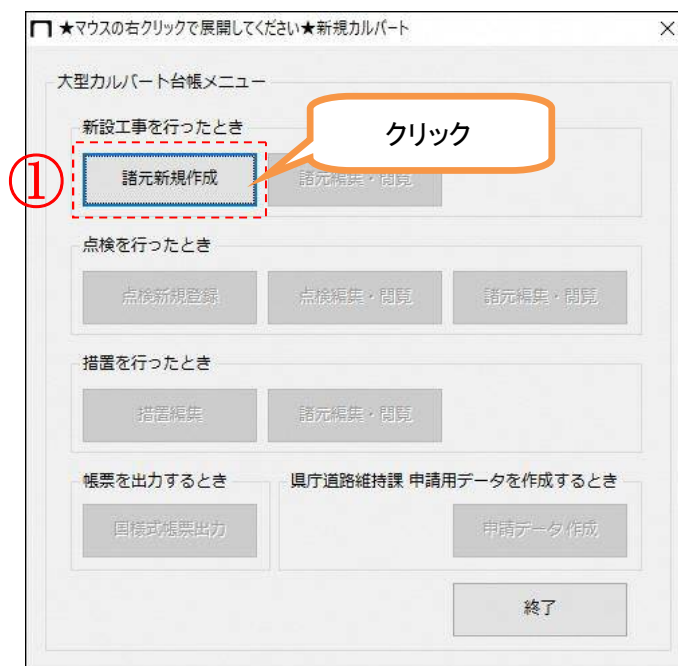
下図のファイルが展開されます。

次のファイルをダブルクリックしてください。台帳アプリが起動します。

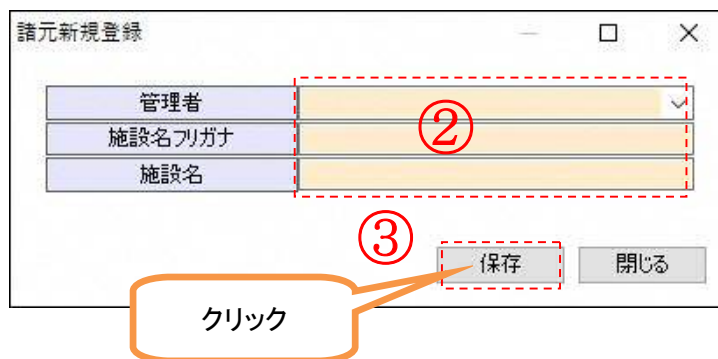


③ 新規工事の内容を入力する

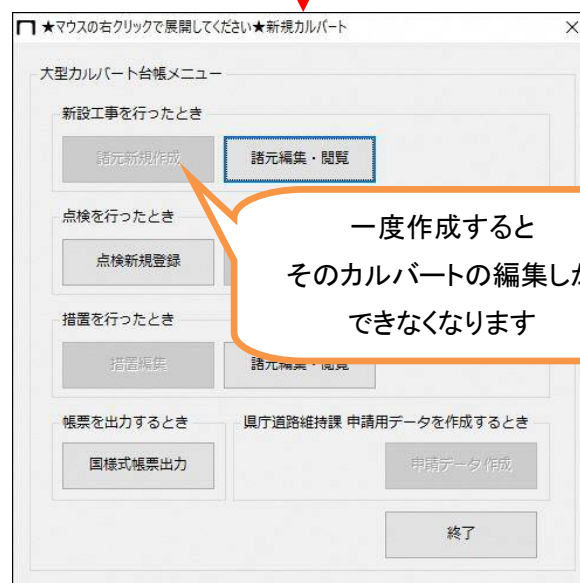
「諸元新規作成」ボタンをクリックします。



諸元情報を入力し「保存」ボタンをクリックします。(橙色は必須入力です)



新設大型カルバートを作成すると、基本諸元を表示する画面になります。
 詳細に入力する場合は各情報の編集ボタンをクリックしてください。



2). 諸元を編集する場合

① 台帳アプリを入手する

道路 DB のメインメニュー画面で「大型カルバート」ボタンをクリックします。



諸元を変更したい大型カルバートの台帳データを検索・取得するため検索条件を指定して「検索 → 一覧」ボタンをクリックします。



「検索」キーで絞り込んだ結果の大型カルバート一覧が表示されます。諸元を編集したいカルバートの行をクリックします。



「台帳アプリダウンロード」ボタンをクリックします。

福岡県 県土整備部 道路施設データベース 2018/4/2 建設技術情報センター

大型カルバート / 簡易検索 / 検索結果一覧 / 諸元表示

点検履歴 台帳アプリダウンロード 地図 戻る メニュー ログアウト

施設名・所在地・管理者名等

施設名	路線名	所在地				
香春町3号カルバート橋 (フリカナ) カワラマサンゴウカルバートボックス	国道322号バイパス	田川郡香春町水谷採掘所	33° 43' 11.0"			
			130° 51' 30.0"			
管理者名	点検実施年月日	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
田川県土整備事務所	2015年12月25日	有	一般道	二次		

部材単位の診断 (各部材毎に最悪値を記入)

点検時に記録				措置後に記録		
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考 (写真番号、位置等が分かるように記載)	措置後の判定区分	変状の種類	措置及び判定実施年月日
カルバート本体	II	ひびわれ	写真1			
継手						
ウイング						
その他	I					

施設毎の健全性の診断 (判定区分I~II)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II	・主桁のひびわれについて、状況に応じて補修を行う必要がある。		

全景写真 (起点側、終点側を記載すること)

建設年次	延長 (m)	幅員 (m)
不明	5	18.60

172.22.121.163 から ★マウスの右クリックで展開してください★香春町3号カルバート橋.zip を開くか、または保存しますか?

ファイルを開く(O) 保存(S) キャンセル(C)

⑥ 名前を付けて保存

⑦ 任意フォルダに保存

名前を付けて保存

PC > ダウンロード

ダウンロードの検索

ファイル名(N): ★マウスの右クリックで展開してください★香春町3号カルバート橋.zip

ファイルの種類(T): 圧縮 (zip 形式) フォルダ (*.zip)

保存(S) クリック

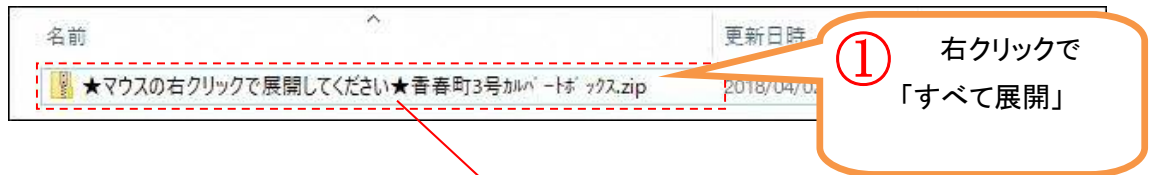
⑧

② 台帳アプリを起動する

台帳アプリをダウンロードすると以下のような圧縮ファイル (.zip) が転送されます。

例) 香春町3号カルバートボックス.zip

圧縮ファイルを選択し、右クリック→「すべて展開」または「解凍」をクリックしてください。



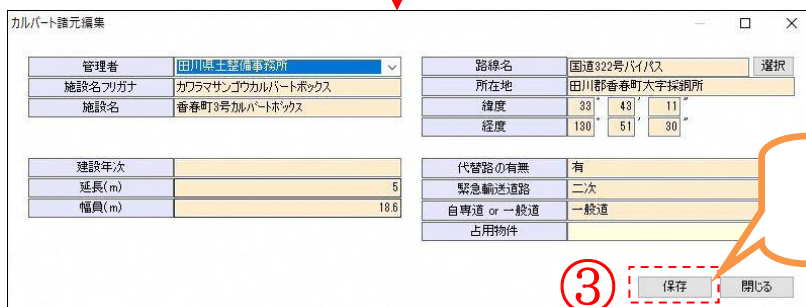
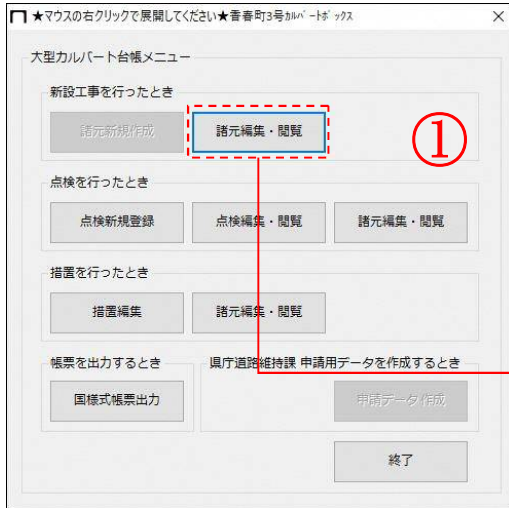
下図のファイルが展開されます。

次のファイルをダブルクリックしてください。台帳アプリが起動します。



③ 諸元を編集する

メニュー画面のデータ編集ボタンを選択します。



道路施設データベースシステム 台帳アプリケーション操作説明書

大型カルバート台帳表示

基本諸元

【諸元】 諸元編集

管理者	田川県土整備事務所
施設名/カガナ	カワラマサゴウカルバートボックス
施設名	香春町3号カルバートボックス
路線名	国道922号バイパス
所在地	田川郡香春町大字採銅所
緯度	33° 43' 11"
経度	130° 51' 30"
建設年次	
延長	5m
幅員	19.6m
代替路の有無	有
緊急輸送道路	二次
自専道 or 一般道	一般道
占用物件	

【全景写真】

起点 ▼

全景写真編集

編集画面へ

全景写真編集

写真選択 写真削除

4 保存 閉じる

閉じる

5-3. 点検・詳細調査を行ったとき

1). 点検結果を追加する

① 点検施設の台帳アプリを入手する

目的の台帳アプリを取得する方法は

「5-2.2) 諸元を編集する場合 ①台帳アプリを入手する(p55)」を参照ください。

② 台帳アプリを起動する

台帳アプリを起動する方法は

「5-2.2) 諸元を編集する場合 ②台帳アプリを起動する (p57)」を参照ください。

③ 点検結果を登録する

諸元の登録後は、最新の点検結果を登録することが可能になります。

点検結果を追加する場合はメニュー「点検登録」ボタンをクリックしてください。

大型カルバート台帳メニュー

新設工事を行ったとき

諸元新規作成 諸元編集・閲覧

点検を行ったとき

点検新規登録 点検編集・閲覧 諸元編集・閲覧

措置を行ったとき

措置編集 諸元編集・閲覧

帳票を出力するとき 県庁道路維持課 申請用データを作成するとき

国様式帳票出力 申請データ作成

終了

点検履歴新規作成

点検実施年月日	
点検者	
点検責任者	

保存 閉じる

2018年2月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

今日: 2018/02/13

2). 点検結果を編集する

① 点検施設の台帳アプリを入手する

「5-2.2) 諸元を編集する場合 ①台帳アプリを入手する(p55)」を参照ください。

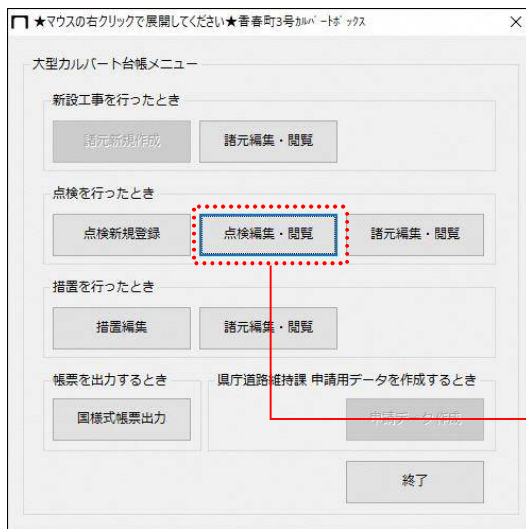
② 台帳アプリを起動する

「5-2.2) 諸元を編集する場合 ②台帳アプリを起動する (p57)」を参照ください。

③ 点検結果を編集する

登録した点検結果を編集することができます。

台帳アプリを起動後「点検編集・閲覧」ボタンをクリックしてください。



大型カルバート点検表示
点検表記録(国様式) 損傷状況(国様式)

【大型カルバート諸元】

施設名(アガナ)	カブマサゴウカルバートボックス	代替路の有無	有
施設名	香春町3号カルバートボックス	緊急輸送道路	二次
管理者名	田川県土整備事務所	自専道 or 一般道	一般道
路線名	国道322号バイパス	占用物件	
所在地	田川郡香春町大字採銅所	起点側	緯度 33° 43' 11"
			経度 130° 51' 30"

【点検基本情報】

点検実施年月日	2015年12月25日	点検者	(株)日該コンサルタント	点検責任者	江崎 淳
---------	-------------	-----	--------------	-------	------

【部材点検結果】

部材名	点検時			措置後			
	判定区分	実状の種類	写真番号	位置	判定区分	実状の種類	措置年月日
カルバート本体	II	ひびわれ	写真1				
護手							
ウイング							
その他	I						

【健全性診断】

点検時		措置後	
判定区分	所見	再判定区分	再判定年月日
II	・主桁のひびわれについて、状況に応じて補修を行う必要がある。		

【全景写真】

建設年次	延長	幅員
	5m	18.6m


閉じる

タブを切り替えて詳細な点検結果の参照も可能です。作業状況に応じて利用してください。

大型カルバート点検表示

点検表記録(国様式)	損傷状況(国様式)
------------	-----------

■ 損傷状況（国様式）

【大型カルバート諸元】			
施設名アガナ	カウラマザンゴウカルバートボックス	路線名	国道322号バイパス
施設名	香春町8号カルバートボックス	管理者名	田川県土整備事務所
【実状写真】			
写真1	カルバート本体	判定区分	II
			
位置			

閉じる

3). 諸元を編集する

諸元を編集する方法は、以下と同じです。

「5-2.2) 諸元を編集する場合 ③ 諸元情報を編集する (p58)」を参照ください。

5-4. 帳票を出力するとき

1). 国様式帳票を出力する

① 点検施設の台帳アプリを入手する

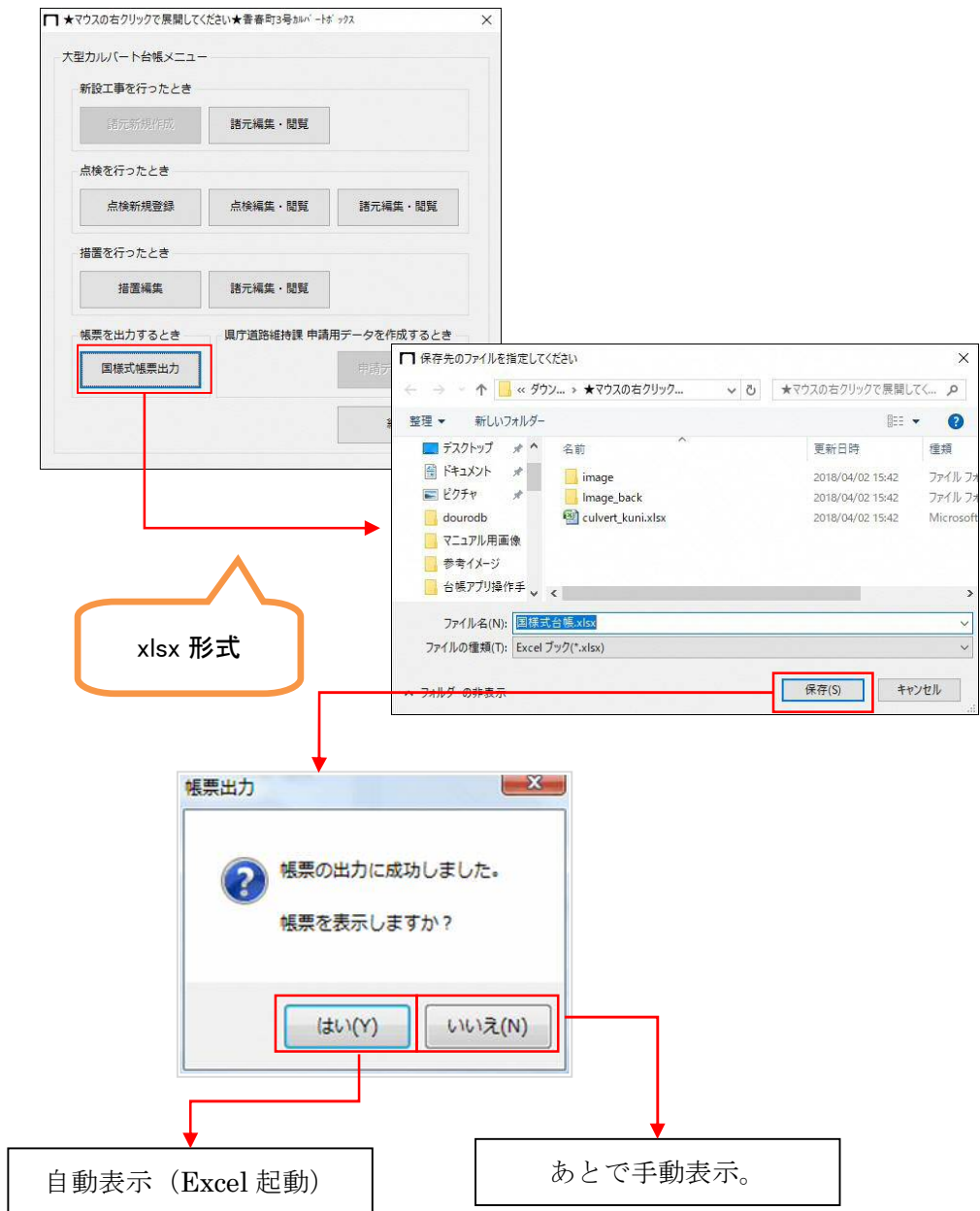
「5-3.1)点検結果を追加する ①台帳アプリを入手する (p60)」を参照ください。

② 台帳アプリを起動する

「5-3.1)点検結果を追加する ②台帳アプリを起動する(p60)」を参照ください。

③ 国様式の帳票を出力する

台帳アプリのメニュー画面から[国様式帳票出力]ボタンをクリックしてください。



帳票出力画面で「はい」を選択すると国様式の帳票が表示されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	別紙3 点検表記録様式 (2)大型カルバート										様式1(その1)
2	施設名:所在地:管理者名等										
3	施設名		路線名		所在地			起点側	緯度	33° 43' 11"	
4									経度	130° 51' 30"	
5	香春町3号カルバートボックス (フリガナ)カワラマサンゴウカルバートボックス										
6			国道322号バイパス		田川郡香春町大字採銅所						
7	管理者名		点検実施年月日		代替路の有無		自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)		
8	田川県土整備事務所		2015.12.25		有		一般道	二次			
9	部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)										
10			点検者		(株)日談コンサルタント			点検責任者		江崎 淳	
11	部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)										
12	点検時に記録										
13	措置後に記録										
14	部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)		備考(写真番号、 位置等が分かるよ うに記載)		措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日		
15	カルバート本体	II	ひびわれ		写真1						
16	継手										
17	ウイング										
18	その他	I									
19	施設毎の健全性の診断(対策区分I~IV)										
20	点検時に記録										
21	措置後に記録										
22	(判定区分)	(所見等)					(再判定区分)	(再判定実施年月日)			
23	II	・主桁のひびわれについて、状況に応じて補修を行う必要がある。									
24	全景写真(起点側、終点側を記載すること)										
25	建設年次	延長	幅員								
26	不明	5m	18.60m								
27	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 起点  終点 </div>										
28											
29											
30											
31											
32											
33											
34											
35											
36											
37											

※印刷する場合は、Excelの印刷機能をご利用ください。

5-5. 県庁道路維持課申請用データを作成するとき

1). 申請データを作成する

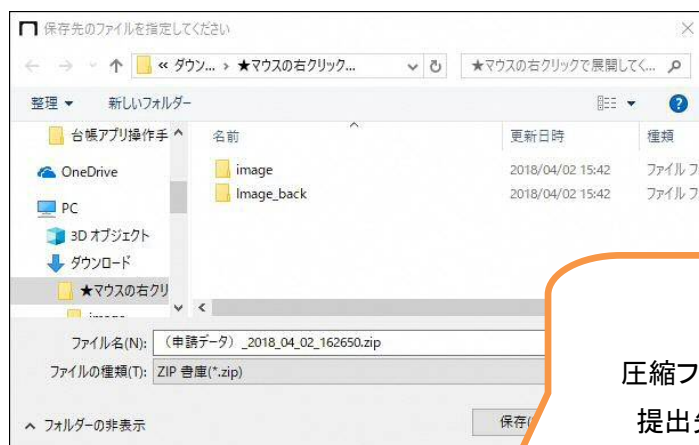
④ 申請データを作成する

台帳アプリへ入力したデータは、台帳アプリのデータベースに保存されています。入力したデータを道路施設データベースシステムに反映するには、申請データをアップロードする必要があります。ここでは、台帳アプリへ入力した内容を申請データ用に作成する方法を説明します。



メニュー画面で[申請データ作成]ボタンをクリックしてください。

保存ダイアログ画面で任意フォルダに圧縮ファイル (.zip) を保存してください。



後は
圧縮ファイル(zip)のまま
提出先へ送付ください

※申請データ (.zip) は、解凍せず圧縮ファイルのままご提出ください。